



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和8年度

国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業				
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務				
業務別業務名: 調査業務					
名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費～機械経費				5,544,000	
・直接人件費～機械経費	1.000	式		5,544,000	
・・直接人件費～機械経費	1.000	式		5,544,000	
・・・直接人件費～機械経費 線の構造物_パイプライン	1.000	式	1,560,000	1,560,000	1式当たり
T00001 現地踏査 パイプライン	18.330	km	41,005	751,622	歩A・単A T単 1号
T00002 管体内面目視調査 パイプライン	341.000	m	977	333,157	歩A・単A T単 2号
T00003 管内たわみ状況調査 パイプライン	6.000	測点	22,581	135,486	歩A・単A T単 3号
T00004 管厚計測 パイプライン	6.000	測点	36,477	218,862	歩A・単A T単 4号
S65003 コンクリート強度推定調査_分水路保護工	7.000	測点	4,356	30,492	歩A・単A S単 16号
S65004 鉄筋探査_分水路保護工	7.000	箇所	4,118	28,826	歩A・単A S単 18号
S65009 中性化深さ試験(ドリル法)_分水路保護工	7.000	箇所	8,798	61,586	歩A・単A S単 20号
合 計				1,560,031	
・・・ 点的構造物_調圧水槽、ファーム Pond 及び1号分水槽	1.000	式	1,203,000	1,203,000	1式当たり
S65001 現地踏査_調圧水槽、ファーム Pond 及び1号分水槽 点的構造物	3.000	施設	68,019	204,057	歩A・単A S単 15号
T00006 近接目視 調圧水槽、ファーム Pond、1号分水槽	3,518.000	m ²	225	791,550	歩A・単A T単 5号
S65003 コンクリート強度推定調査_調圧水槽,FP,1号分水槽	12.000	測点	4,356	52,272	歩A・単A S単 17号
S65004 鉄筋探査_調圧水槽、ファーム Pond 及び1号分水槽	12.000	箇所	4,118	49,416	歩A・単A S単 19号
S65009 中性化深さ試験(ドリル法)_調圧水槽,FP,1号分水槽	12.000	箇所	8,798	105,576	歩A・単A S単 21号
合 計				1,202,871	
・・・ 施設機械_機能診断 除塵機及び水門設備	1.000	式	600,000	600,000	1式当たり
T00007 現地踏査 除塵機	1.000	台	31,597	31,597	歩A・単A T単 6号
S65401 現地踏査_水門設備_7門 7門,計上する,計上しない	1.000	式	95,500	95,500	歩A・単A S単 22号
T00008 概略診断調査 除塵機	1.000	台	70,857	70,857	歩A・単A T単 7号
S65401 概略診断調査_水門設備_7門 7門,計上しない,計上する	1.000	式	262,300	262,300	歩A・単A S単 23号
T00009 概略診断調査_電気設備 除塵機	1.000	台	140,157	140,157	歩A・単A T単 8号
合 計				600,411	
・・・ 水中ドローン調査 うてな幹線水路	1.000	式	1,184,000	1,184,000	1式当たり
T00010 現地踏査 水中ドローン調査	0.300	km	395,718	118,715	歩A・単A T単 9号
T00011 管内撮影 水中ドローン調査	0.300	km	2,653,520	796,056	歩A・単A T単 10号
T00012 たわみ状況 水中ドローン調査	4.000	箇所	67,373	269,492	歩A・単A T単 11号
合 計				1,184,263	
・・・ 移動に係る技術者の基準日額	1.000	式	997,000	997,000	1式当たり
S63007 移動に係る技術者の基準日額 0.00人,0.00人,1.36人,5.10人,5.44人,4.62人,3.18人	1.000	式	996,932	996,932	歩A・単A S単 14号
合 計				996,932	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業					
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務					
業務別業務名: 調査業務						
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S02115	*** S単 - 1号 *** 普通作業員 普通作業員		人	22,100		歩A・単A
S02115	*** S単 - 2号 *** 軽作業員 軽作業員		人	18,200		歩A・単A
S63007	*** S単 - 3号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,2.70人,2.70人,0.00人,2.70人		式	401,220		歩A・単A
S63007	*** S単 - 4号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,5.50人,5.50人,5.50人,0.00人		式	849,200		歩A・単A
S63007	*** S単 - 5号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,1.30人,1.30人,1.30人,0.00人		式	200,720		歩A・単A
S63007	*** S単 - 6号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,2.10人,2.10人,0.00人		式	324,240		歩A・単A
S63007	*** S単 - 7号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,1.00人,1.00人,1.00人		式	128,500		歩A・単A
S63007	*** S単 - 8号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,1.30人,2.00人,2.00人,0.00人,0.00人		式	315,970		歩A・単A
S63007	*** S単 - 9号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,6.20人,6.50人,0.00人,0.00人		式	708,570		歩A・単A
S63007	*** S単 - 10号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,11.60人,13.70人,0.00人,0.00人		式	1,401,570		歩A・単A
S63007	*** S単 - 11号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,2.20人,2.20人,0.00人,2.20人,0.00人		式	387,200		歩A・単A
S63007	*** S単 - 12号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,4.00人,8.00人,0.00人,12.00人,0.00人		式	1,294,400		歩A・単A
S63007	*** S単 - 13号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,3.30人,3.30人,0.00人,3.30人,0.00人		式	580,800		歩A・単A
S63007	*** S単 - 14号 *** 移動に係る技術者の基準日額 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,1.36人,5.10人,5.44人,4.62人,3.18人		式	996,932		歩A・単A
S65001	*** S単 - 15号 *** 現地踏査_調圧水槽、ファームポンド及び1号分水槽 現地踏査 点的構造物		施設	68,019		歩A・単A
S65003	*** S単 - 16号 *** コンクリート強度推定調査_分水工保護工 コンクリート強度推定調査		測点	4,356		歩A・単A
S65003	*** S単 - 17号 *** コンクリート強度推定調査_調圧水槽,FP,1号分水槽 コンクリート強度推定調査		測点	4,356		歩A・単A
S65004	*** S単 - 18号 *** 鉄筋探査_分水工保護工 鉄筋調査		箇所	4,118		歩A・単A
S65004	*** S単 - 19号 *** 鉄筋探査_調圧水槽、ファームポンド及び1号分水槽 鉄筋調査		箇所	4,118		歩A・単A
S65009	*** S単 - 20号 *** 中性化深さ試験(ドリル法)_分水工保護工 中性化深さ試験(ドリル法)		箇所	8,798		歩A・単A
S65009	*** S単 - 21号 *** 中性化深さ試験(ドリル法)_調圧水槽,FP,1号分水槽 中性化深さ試験(ドリル法)		箇所	8,798		歩A・単A
S65401	*** S単 - 22号 *** 現地踏査_水門設備 7門					

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名: 調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単 - 1号 ***						
S02115	普通作業員		人		1,000	歩A 当たり算出
	普通作業員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R01003	普通作業員	1.000	人	22,100	22,100	
	合計				22,100	算出数量 1.000 人
	単価				22,100	
*** S単 - 2号 ***						
S02115	軽作業員		人		1,000	歩A 当たり算出
	軽作業員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01004 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R01004	軽作業員	1.000	人	18,200	18,200	
	合計				18,200	算出数量 1.000 人
	単価				18,200	
*** S単 - 3号 ***						
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,2.70人,2.70人,0.00人,2.70人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数 3)主任技師の人数 4)技師Aの人数 5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員の数	0.00人 0.00人 0.00人 2.70人 2.70人 0.00人 2.70人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04004	技師(A) 外業	2.700	人	62,600	169,020	
R04005	技師(B) 外業	2.700	人	49,300	133,110	
R04007	技術員 外業	2.700	人	36,700	99,090	
	合計				401,220	算出数量 1.000 式
	単価		式		401,220	
*** S単 - 4号 ***						
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,5.50人,5.50人,5.50人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数 3)主任技師の人数 4)技師Aの人数 5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員の数	0.00人 0.00人 0.00人 5.50人 5.50人 5.50人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04004	技師(A) 外業	5.500	人	62,600	344,300	
R04005	技師(B) 外業	5.500	人	49,300	271,150	
R04006	技師(C) 外業	5.500	人	42,500	233,750	
	合計				849,200	算出数量 1.000 式
	単価		式		849,200	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名: 調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 5号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,1.30人,1.30人,0.00人					
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	1.30人				
	5)技師Bの人数	1.30人				
	6)技師Cの人数	1.30人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04004	技師(A) 外業	1.300	人	62,600	81,380	
R04005	技師(B) 外業	1.300	人	49,300	64,090	
R04006	技師(C) 外業	1.300	人	42,500	55,250	
	合計				200,720	算出数量 1,000 式
	単価		式		200,720	
	*** S単 - 6号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,2.10人,2.10人,2.10人,0.00人					
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	2.10人				
	5)技師Bの人数	2.10人				
	6)技師Cの人数	2.10人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04004	技師(A) 外業	2.100	人	62,600	131,460	
R04005	技師(B) 外業	2.100	人	49,300	103,530	
R04006	技師(C) 外業	2.100	人	42,500	89,250	
	合計				324,240	算出数量 1,000 式
	単価		式		324,240	
	*** S単 - 7号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,1.00人,1.00人,1.00人					
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の数	1.00人				
R04005	技師(B) 外業	1.000	人	49,300	49,300	
R04006	技師(C) 外業	1.000	人	42,500	42,500	
R04007	技術員 外業	1.000	人	36,700	36,700	
	合計				128,500	算出数量 1,000 式
	単価		式		128,500	
	*** S単 - 8号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,1.30人,2.00人,2.00人,0.00人,0.00人					
	時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0					
	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし					
	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0					
	深夜時間:0.0 超勤時間:0.0					

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名: 調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.30人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	1.300	人	70,900	92,170	
R04004	技師(A) 外業	2.000	人	62,600	125,200	
R04005	技師(B) 外業	2.000	人	49,300	98,600	
	合計				315,970	算出数量 1.000 式
	単価		式		315,970	
	*** S単 - 9号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,6.20人,6.50人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	6.20人				
	5)技師Bの人数	6.50人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師(A) 外業	6.200	人	62,600	388,120	
R04005	技師(B) 外業	6.500	人	49,300	320,450	
	合計				708,570	算出数量 1.000 式
	単価		式		708,570	
	*** S単 - 10号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,11.60人,13.70人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	11.60人				
	5)技師Bの人数	13.70人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師(A) 外業	11.600	人	62,600	726,160	
R04005	技師(B) 外業	13.700	人	49,300	675,410	
	合計				1,401,570	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,401,570	
	*** S単 - 11号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,2.20人,2.20人,0.00人,2.20人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.20人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.20人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	2.20人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	2.200	人	70,900	155,980	
R04004	技師(A) 外業	2.200	人	62,600	137,720	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名: 調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04006	技師 (C) 外業	2.200	人	42,500	93,500	
	合計				387,200	算出数量 1.000 式
	単価		式		387,200	
	*** S単 - 12号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,4.00人,8.00人,0.00人,12.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	4.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	8.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	12.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	4.000	人	70,900	283,600	
R04004	技師 (A) 外業	8.000	人	62,600	500,800	
R04006	技師 (C) 外業	12.000	人	42,500	510,000	
	合計				1,294,400	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,294,400	
	*** S単 - 13号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,3.30人,3.30人,0.00人,3.30人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.30人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.30人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	3.30人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	3.300	人	70,900	233,970	
R04004	技師 (A) 外業	3.300	人	62,600	206,580	
R04006	技師 (C) 外業	3.300	人	42,500	140,250	
	合計				580,800	算出数量 1.000 式
	単価		式		580,800	
	*** S単 - 14号 ***					
S63007	移動に係る技術者の基準日額		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,1.36人,5.10人,5.44人,4.62人,3.18人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.36人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	5.10人				
	5)技師Bの人数	5.44人				
	6)技師Cの人数	4.62人				
	7)技術員の人数	3.18人				
R04003	主任技師 外業	1.360	人	70,900	96,424	
R04004	技師 (A) 外業	5.100	人	62,600	319,260	
R04005	技師 (B) 外業	5.440	人	49,300	268,192	
R04006	技師 (C) 外業	4.620	人	42,500	196,350	
R04007	技術員 外業	3.180	人	36,700	116,706	
	合計				996,932	算出数量 1.000 式

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名: 調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価		式		996,932	
	*** S単 - 15号 ***					
S65001	現地踏査 調圧水槽、ファームド及び1号分水槽		施設		1,000 日	歩A 当たり算出
	現地踏査 点的構造物			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)対象構造物	点的構造物		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04003	主任技師 外業	1.000	人	70,900	70,900	
R04004	技師(A) 外業	1.000	人	62,600	62,600	
Y00004	機械経費	0.015		133,500	2,003	
Y00004	材料費	0.004		133,500	534	
	合 計				136,037	算出数量 2,000 [各単位]
	単 価		[各単位]		68,019	
Y00001	単位					
	*** S単 - 16号 ***					
S65003	コンクリート強度推定調査 分水工保護工		測点		1,000 日	歩A 当たり算出
	コンクリート強度推定調査			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)強度推定調査	計上する		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04006	技師(C) 外業	1.000	人	42,500	42,500	
R04007	技術員 外業	1.000	人	36,700	36,700	
Y00004	機械経費 10.0%	0.100		79,200	7,920	
	合 計				87,120	算出数量 20,000 測点
	単 価		測点		4,356	
	*** S単 - 17号 ***					
S65003	コンクリート強度推定調査 調圧水槽,FP,1号分水槽		測点		1,000 日	歩A 当たり算出
	コンクリート強度推定調査			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)強度推定調査	計上する		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04006	技師(C) 外業	1.000	人	42,500	42,500	
R04007	技術員 外業	1.000	人	36,700	36,700	
Y00004	機械経費 10.0%	0.100		79,200	7,920	
	合 計				87,120	算出数量 20,000 測点
	単 価		測点		4,356	
	*** S単 - 18号 ***					
S65004	鉄筋探査 分水工保護工		箇所		1,000 日	歩A 当たり算出
	鉄筋調査			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)鉄筋調査	計上する		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04006	技師(C) 外業	1.000	人	42,500	42,500	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名: 調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04007	技術員 外業	1.000	人	36,700	36,700	
Y00004	機械経費 30.0%	0.300		79,200	23,760	
	合計				102,960	算出数量 25.000 箇所
	単価		箇所		4,118	
	*** S単 - 19号 ***					
S65004	鉄筋探査 調圧水槽、ファームpond及び1号分水槽 鉄筋調査		箇所		1.000 日	歩A 当たり算出
	1)鉄筋調査	計上する		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04006	技師 (C) 外業	1.000	人	42,500	42,500	
R04007	技術員 外業	1.000	人	36,700	36,700	
Y00004	機械経費 30.0%	0.300		79,200	23,760	
	合計				102,960	算出数量 25.000 箇所
	単価		箇所		4,118	
	*** S単 - 20号 ***					
S65009	中性化深さ試験 (ドリル法) 分土工保護工 中性化深さ試験 (ドリル法)		箇所		1.000 日	歩A 当たり算出
	1)中性化深さ試験 (ドリル法)	計上する		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04005	技師 (B) 外業	1.000	人	49,300	49,300	
R04006	技師 (C) 外業	1.000	人	42,500	42,500	
Y00004	機械経費 10.0%	0.100		91,800	9,180	
Y00004	材料費 5.0%	0.050		91,800	4,590	
	合計				105,570	算出数量 12.000 断面
	単価		断面		8,798	
	*** S単 - 21号 ***					
S65009	中性化深さ試験 (ドリル法) 調圧水槽、FP、1号分水槽 中性化深さ試験 (ドリル法)		箇所		1.000 日	歩A 当たり算出
	1)中性化深さ試験 (ドリル法)	計上する		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04005	技師 (B) 外業	1.000	人	49,300	49,300	
R04006	技師 (C) 外業	1.000	人	42,500	42,500	
Y00004	機械経費 10.0%	0.100		91,800	9,180	
Y00004	材料費 5.0%	0.050		91,800	4,590	
	合計				105,570	算出数量 12.000 断面
	単価		断面		8,798	
	*** S単 - 22号 ***					
S65401	現地踏査 水門設備 7門 現地踏査及び診断調査 (水路ゲート) 7門、計上する、計上しない		式		1.000 式	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名: 調査業務

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
*** T単 - 1号 ***						
T00001	現地踏査		km		10.000 km	歩A 当たり算出
S63007	パイプライン 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,2.70人,2.70人,0.00人,2.70人	1.000	式	401,220	401,220	S単 3号
Y00004	雑品	0.022		401,220	8,827	
	合計				410,047	算出数量 10.000 km
	単価		km		41,005	
*** T単 - 2号 ***						
T00002	管内内面目視調査		m		1,000.000 m	歩A 当たり算出
S63007	パイプライン 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,5.50人,5.50人,5.50人,0.00人	1.000	式	849,200	849,200	S単 4号
Y00004	雑品	0.150		849,200	127,380	
	合計				976,580	算出数量 1,000.000 m
	単価		m		977	
*** T単 - 3号 ***						
T00003	管内たわみ状況調査		測点		10.000 測点	歩A 当たり算出
S63007	パイプライン 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,1.30人,1.30人,1.30人,0.00人	1.000	式	200,720	200,720	S単 5号
Y00004	雑品	0.125		200,720	25,090	
	合計				225,810	算出数量 10.000 測点
	単価		測点		22,581	
*** T単 - 4号 ***						
T00004	管厚計測		測点		10.000 測点	歩A 当たり算出
S63007	パイプライン 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,2.10人,2.10人,2.10人,0.00人	1.000	式	324,240	324,240	S単 6号
Y00004	雑品	0.125		324,240	40,530	
	合計				364,770	算出数量 10.000 測点
	単価		測点		36,477	
*** T単 - 5号 ***						
T00006	近接目視		m ²		600.000 m ²	歩A 当たり算出
S63007	調圧水槽、ファームド、1号分水槽 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,1.00人,1.00人,1.00人	1.000	式	128,500	128,500	S単 7号
Y00004	雑品	0.050		128,500	6,425	
	合計				134,925	算出数量 600.000 m ²
	単価		m ²		225	
*** T単 - 6号 ***						
T00007	現地踏査		台		10.000 台	歩A 当たり算出
	除塵機					

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業					
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務					
業務別業務名: 調査業務						
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S63007	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,1.30人,2.00人,2.00人,0.00人,0.00人	1.000	式	315,970	315,970	S単 8号 算出数量
	合計				315,970	10.000 台
	単価		台		31,597	
	*** 丁単 - 7号 ***					
T00008	概略診断調査 除塵機		台		10,000	歩A 当たり算出
S63007	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,6.20人,6.50人,0.00人,0.00人	1.000	式	708,570	708,570	S単 9号 算出数量
	合計				708,570	10.000 台
	単価		台		70,857	
	*** 丁単 - 8号 ***					
T00009	概略診断調査 電気設備 除塵機		台		10,000	歩A 当たり算出
S63007	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,11.60人,13.70人,0.00人,0.00人	1.000	式	1,401,570	1,401,570	S単 10号 算出数量
	合計				1,401,570	10.000 台
	単価		台		140,157	
	*** 丁単 - 9号 ***					
T00010	現地踏査 水中ドローン調査		km		1,000	歩A 当たり算出
S63007	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,2.20人,2.20人,0.00人,2.20人,0.00人	1.000	式	387,200	387,200	S単 11号
Y00004	雑品	0.022		387,200	8,518	
	合計				395,718	算出数量 1.000 km
	単価		km		395,718	
	*** 丁単 - 10号 ***					
T00011	管内撮影 水中ドローン調査		km		1,000	歩A 当たり算出
S63007	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,4.00人,8.00人,0.00人,12.00人,0.00人	1.000	式	1,294,400	1,294,400	S単 12号
Y00004	雑品	1.050		1,294,400	1,359,120	
	合計				2,653,520	算出数量 1.000 km
	単価		km		2,653,520	
	*** 丁単 - 11号 ***					
T00012	たわみ状況 水中ドローン調査		箇所		10,000	歩A 当たり算出
S63007	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,3.30人,3.30人,0.00人,3.30人,0.00人	1.000	式	580,800	580,800	S単 13号
Y00004	雑品	0.160		580,800	92,928	
	合計				673,728	算出数量 10.000 箇所
	単価		箇所		67,373	
	*** 丁単 - 12号 ***					

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名:設計業務

名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費				18,893,000	
・直接人件費	1.000	式		18,893,000	
・・・直接人件費	1.000	式		18,893,000	
・・・設計作業費 線の構造物 バイブライン	1.000	式	7,817,000	7,817,000	1式当たり
S65501 1.業務準備 18.300km,バイブライン	1.000	式	663,031	663,031	歩A・単A S単 47号
S65501 2-1.資料調査 18.330km,バイブライン	1.000	式	302,826	302,826	歩A・単A S単 48号
S65501 2-2.問診調査 18.330km,バイブライン	1.000	式	204,777	204,777	歩A・単A S単 49号
S65501 3.施設機能の検討 18.330km,バイブライン	1.000	式	325,955	325,955	歩A・単A S単 50号
S65501 4.施設の影響度御評価の見直し 18.330km,バイブライン	1.000	式	316,121	316,121	歩A・単A S単 51号
S65501 5.性能低下要因の検討の見直し 18.330km,バイブライン	1.000	式	429,155	429,155	歩A・単A S単 52号
S63003 6.現地調査計画(定点調査)の作成(バイブライン) 0.00人,0.00人,0.00人,2.13人,2.13人,0.00人,0.00人	1.000	式	238,347	238,347	歩A・単A S単 1号
S63003 7.水利・水理機能検討(バイブライン) 0.00人,0.00人,0.00人,5.92人,9.13人,0.00人,0.00人	1.000	式	820,701	820,701	歩A・単A S単 2号
S65501 8.健全度評価の見直し 18.330km,バイブライン	1.000	式	294,231	294,231	歩A・単A S単 53号
S65501 9.性能低下予測 18.330km,バイブライン	1.000	式	302,655	302,655	歩A・単A S単 54号
S63003 10.管理水準の設定(バイブライン) 0.00人,0.00人,1.96人,4.53人,0.00人,0.00人,0.00人	1.000	式	422,542	422,542	歩A・単A S単 3号
S65501 11.機能保全対策の検討 18.330km,バイブライン	1.000	式	681,086	681,086	歩A・単A S単 55号
S65501 12.機能保全コストの算定 18.330km,バイブライン	1.000	式	1,351,584	1,351,584	歩A・単A S単 56号
S65501 13.機能保全計画の見直し 18.330km,バイブライン	1.000	式	770,135	770,135	歩A・単A S単 57号
S65501 14.農業水利ストック情報データの入力及び登録 18.330km,バイブライン	1.000	式	130,356	130,356	歩A・単A S単 58号
S65501 15.点検とりまとめ 18.330km,バイブライン	1.000	式	563,770	563,770	歩A・単A S単 59号
合計				7,817,272	
・・・設計作業費 点的構造物 調圧水槽、ファームド、1号分水槽	1.000	式	7,794,000	7,794,000	1式当たり
S63007 1.業務準備 0.00人,0.00人,1.20人,1.95人,1.80人,0.00人,0.00人	1.000	式	295,890	295,890	歩A・単A S単 36号
S63003 2-1.資料調査 0.00人,0.00人,0.00人,1.65人,3.33人,3.33人,0.00人	1.000	式	408,984	408,984	歩A・単A S単 4号
S63007 2-2.問診調査 0.00人,0.00人,0.00人,0.24人,0.48人,0.60人,0.00人	1.000	式	64,188	64,188	歩A・単A S単 37号
S63003 3.施設機能の検討 0.00人,0.00人,0.42人,0.60人,0.51人,0.00人,0.00人	1.000	式	92,481	92,481	歩A・単A S単 5号
S63003 4.施設の影響度評価の更新 0.00人,0.00人,0.30人,0.45人,0.30人,0.30人,0.00人	1.000	式	76,980	76,980	歩A・単A S単 6号
S63003 5.性能低下要因の更新 0.00人,0.00人,1.20人,1.29人,1.26人,0.00人,0.00人	1.000	式	227,952	227,952	歩A・単A S単 7号
S63003 6.現地調査計画(定点調査)の作成 0.00人,0.00人,3.00人,6.00人,0.00人,0.00人,0.00人	1.000	式	588,300	588,300	歩A・単A S単 8号
S63003 7.水利・水理機能検討 0.00人,0.00人,0.00人,1.05人,1.65人,0.00人,0.00人	1.000	式	147,075	147,075	歩A・単A S単 9号
S63003 8.健全度評価の更新 0.00人,0.00人,0.78人,0.99人,0.99人,0.00人,0.00人	1.000	式	166,083	166,083	歩A・単A S単 10号
S63003 9.性能低下予測 0.00人,0.00人,0.81人,0.99人,0.93人,0.00人,0.00人	1.000	式	165,252	165,252	歩A・単A S単 11号
S63003 10.管理水準の設定 0.00人,0.00人,0.00人,2.31人,4.41人,0.00人,0.00人	1.000	式	362,019	362,019	歩A・単A S単 12号
S63003 11.機能保全対策の検討 0.00人,0.00人,1.17人,3.60人,5.52人,6.15人,5.31人	1.000	式	1,036,701	1,036,701	歩A・単A S単 13号
S63003 12.機能保全コストの算定 0.00人,0.00人,4.50人,15.00人,19.50人,16.50人,13.50人	1.000	式	3,416,100	3,416,100	歩A・単A S単 14号
S63003 13.機能保全計画の更新 0.00人,0.00人,1.47人,3.27人,2.94人,0.00人,0.00人	1.000	式	453,867	453,867	歩A・単A S単 15号
S63003 14.農業水利ストック情報データの入力及び登録 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,1.35人,1.35人,0.00人	1.000	式	123,930	123,930	歩A・単A S単 16号
S63003 15.点検とりまとめ 0.00人,0.00人,0.81人,0.81人,0.00人,1.41人,0.00人	1.000	式	168,060	168,060	歩A・単A S単 17号
合計				7,793,862	
・・・設計作業費 施設機械_1号ファームド_除塵機	1.000	式	996,000	996,000	1式当たり
S63003 1.資料調査 0.00人,0.00人,0.00人,1.54人,0.00人,0.00人,0.00人	1.000	式	96,404	96,404	歩A・単A S単 18号

事業名		国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業				
業務名		菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務				
業務別業務名: 設計業務						
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S63003	*** S単 - 1号 *** 6. 現地調査計画 (定点調査) の作成 (パイプライン) 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 0.00人, 2.13人, 2.13人, 0.00人, 0.00人		式	238,347		歩A・単A
S63003	*** S単 - 2号 *** 7. 水利・水理機能検討 (パイプライン) 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 0.00人, 5.92人, 9.13人, 0.00人, 0.00人		式	820,701		歩A・単A
S63003	*** S単 - 3号 *** 10. 管理水準の設定 (パイプライン) 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 1.96人, 4.53人, 0.00人, 0.00人, 0.00人		式	422,542		歩A・単A
S63003	*** S単 - 4号 *** 2-1. 資料調査 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 0.00人, 1.65人, 3.33人, 3.33人, 0.00人		式	408,984		歩A・単A
S63003	*** S単 - 5号 *** 3. 施設機能の検討 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 0.42人, 0.60人, 0.51人, 0.00人, 0.00人		式	92,481		歩A・単A
S63003	*** S単 - 6号 *** 4. 施設の影響度評価の更新 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 0.30人, 0.45人, 0.30人, 0.30人, 0.00人		式	76,980		歩A・単A
S63003	*** S単 - 7号 *** 5. 性能低下要因の更新 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 1.20人, 1.29人, 1.26人, 0.00人, 0.00人		式	227,952		歩A・単A
S63003	*** S単 - 8号 *** 6. 現地調査計画 (定点調査) の作成 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 3.00人, 6.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人		式	588,300		歩A・単A
S63003	*** S単 - 9号 *** 7. 水利・水理機能検討 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 0.00人, 1.05人, 1.65人, 0.00人, 0.00人		式	147,075		歩A・単A
S63003	*** S単 - 10号 *** 8. 健全度評価の更新 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 0.78人, 0.99人, 0.99人, 0.00人, 0.00人		式	166,083		歩A・単A
S63003	*** S単 - 11号 *** 9. 性能低下予測 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 0.81人, 0.99人, 0.93人, 0.00人, 0.00人		式	165,252		歩A・単A
S63003	*** S単 - 12号 *** 10. 管理水準の設定 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 0.00人, 2.31人, 4.41人, 0.00人, 0.00人		式	362,019		歩A・単A
S63003	*** S単 - 13号 *** 11. 機能保全対策の検討 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 1.17人, 3.60人, 5.52人, 6.15人, 5.31人		式	1,036,701		歩A・単A
S63003	*** S単 - 14号 *** 12. 機能保全コストの算定 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 4.50人, 15.00人, 19.50人, 16.50人, 13.50人		式	3,416,100		歩A・単A
S63003	*** S単 - 15号 *** 13. 機能保全計画の更新 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 1.47人, 3.27人, 2.94人, 0.00人, 0.00人		式	453,867		歩A・単A
S63003	*** S単 - 16号 *** 14. 農業水利ストック情報データの入力及び登録 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 1.35人, 1.35人, 0.00人		式	123,930		歩A・単A
S63003	*** S単 - 17号 *** 15. 点検とりまとめ 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 0.81人, 0.81人, 0.00人, 1.41人, 0.00人		式	168,060		歩A・単A
S63003	*** S単 - 18号 *** 1. 資料調査 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 0.00人, 1.54人, 0.00人, 0.00人, 0.00人		式	96,404		歩A・単A
S63003	*** S単 - 19号 *** 2. 概略診断・機能診断評価 (健全度評価) 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 0.19人, 0.60人, 0.48人, 0.00人, 0.00人		式	74,695		歩A・単A
S63003	*** S単 - 20号 *** 3-1. 性能低下予測 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 0.10人, 0.30人, 0.42人, 0.43人, 0.35人		式	77,696		歩A・単A
S63003	*** S単 - 21号 *** 3-2. 機能保全対策の検討 設計労務 (直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 0.16人, 0.51人, 0.72人, 0.59人		式	129,540		歩A・単A
S63003	*** S単 - 22号 *** 3-3. 対策実施シナリオの作成					

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業					
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務					
業務別業務名:設計業務						
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.35人,0.92人,1.05人,0.86人,0.00人 *** S単 - 23号 ***		式	170,722		歩A・単A
S63003	3-4.機能保全コストの算定 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.33人,1.18人,1.18人,1.00人,0.00人 *** S単 - 24号 ***		式	197,939		歩A・単A
S63003	3-5.機能保全計画の策定 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.45人,1.09人,0.94人,0.00人,0.00人 *** S単 - 25号 ***		式	146,481		歩A・単A
S63003	4.農業水利ストック情報データベースの入力及び登録 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.21人,0.22人,0.00人 *** S単 - 26号 ***		式	19,703		歩A・単A
S63003	5.点検とりまとめ 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.44人,0.41人,0.00人,0.61人,0.00人 *** S単 - 27号 ***		式	82,787		歩A・単A
S63003	1.資料調査 7門 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,2.32人,0.00人,0.00人,0.00人 *** S単 - 28号 ***		式	145,232		歩A・単A
S63003	2.概略診断 機能診断評価(健全度評価) 7門 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.46人,1.41人,1.20人,0.00人,0.00人 *** S単 - 29号 ***		式	180,040		歩A・単A
S63003	3-1.性能低下予測 7門 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.14人,0.44人,0.60人,0.63人,0.51人 *** S単 - 30号 ***		式	112,542		歩A・単A
S63003	3-2.機能保全対策の検討 7門 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.23人,0.73人,1.00人,1.04人,0.85人 *** S単 - 31号 ***		式	186,700		歩A・単A
S63003	3-3.対策シナリオの作成 7門 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.51人,1.34人,1.52人,1.24人,0.00人 *** S単 - 32号 ***		式	247,679		歩A・単A
S63003	3-4.機能保全コストの算定 7門 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.48人,1.70人,1.43人,0.00人 *** S単 - 33号 ***		式	285,037		歩A・単A
S63003	3-5.機能保全計画の更新 7門 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.64人,1.57人,1.35人,0.00人,0.00人 *** S単 - 34号 ***		式	210,213		歩A・単A
S63003	4.農業水利ストック情報データベースの入力及び登録 7門 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.48人,0.49人,0.00人 *** S単 - 35号 ***		式	44,489		歩A・単A
S63003	5.点検とりまとめ 7門 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.62人,0.58人,0.00人,0.87人,0.00人 *** S単 - 36号 ***		式	117,241		歩A・単A
S63007	1.業務準備 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,1.20人,1.95人,1.80人,0.00人,0.00人 *** S単 - 37号 ***		式	295,890		歩A・単A
S63007	2-2.問診調査 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.24人,0.48人,0.60人,0.00人 *** S単 - 38号 ***		式	64,188		歩A・単A
S63007	外業作業(業務準備)の移動に係る技術者の基準日額 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,1.13人,1.58人,1.43人,0.00人,0.00人 *** S単 - 39号 ***		式	249,524		歩A・単A
S63007	外業作業(問診調査)の移動に係る技術者の基準日額 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,1.42人,0.55人,0.14人,0.00人 *** S単 - 40号 ***		式	121,957		歩A・単A
S63010	打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工程,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.14日 *** S単 - 41号 ***		回	85,440		歩A・単A
S63010	打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工程,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.14日 *** S単 - 42号 ***		回	71,616		歩A・単A
S63018	設計外業(業務準備)旅費・交通費 旅費交通費(設計外業日挪用) ライトバン,7日,2時間 *** S単 - 43号 ***		式	16,766		歩A・単A
S63018	設計外業(問診調査)旅費・交通費 旅費交通費(設計外業日挪用) ライトバン,6日,2時間		式	14,371		歩A・単A

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 1号 ***					
S63003	6.現地調査計画(定点調査)の作成(パイプライン)		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,2.13人,2.13人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.13人				
	5)技師Bの人数	2.13人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04004	技師(A)	2.130	人	62,600	133,338	
R04005	技師(B)	2.130	人	49,300	105,009	
	合計				238,347	算出数量 1.000 式
	単価		式		238,347	
	*** S単 - 2号 ***					
S63003	7.水利・水理機能検討(パイプライン)		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,5.92人,9.13人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	5.92人				
	5)技師Bの人数	9.13人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04004	技師(A)	5.920	人	62,600	370,592	
R04005	技師(B)	9.130	人	49,300	450,109	
	合計				820,701	算出数量 1.000 式
	単価		式		820,701	
	*** S単 - 3号 ***					
S63003	10.管理水準の設定(パイプライン)		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.96人,4.53人,0.00人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.96人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	4.53人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	1.960	人	70,900	138,964	
R04004	技師(A)	4.530	人	62,600	283,578	
	合計				422,542	算出数量 1.000 式
	単価		式		422,542	
	*** S単 - 4号 ***					
S63003	2-1.資料調査		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,1.65人,3.33人,3.33人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.65人				
	5)技師Bの人数	3.33人				
	6)技師Cの人数	3.33人				
	7)技術員の数	0.00人				

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04004	技師 (A)	1.650	人	62,600	103,290	
R04005	技師 (B)	3.330	人	49,300	164,169	
R04006	技師 (C)	3.330	人	42,500	141,525	
	合 計				408,984	算出数量 1.000 式
	単 価		式		408,984	
	*** S単 - 5号 ***					
S63003	3. 施設機能の検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.42人,0.60人,0.51人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.42人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.60人				
	5)技師Bの人数	0.51人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	0.420	人	70,900	29,778	
R04004	技師 (A)	0.600	人	62,600	37,560	
R04005	技師 (B)	0.510	人	49,300	25,143	
	合 計				92,481	算出数量 1.000 式
	単 価		式		92,481	
	*** S単 - 6号 ***					
S63003	4. 施設の影響度評価の更新		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.30人,0.45人,0.30人,0.30人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.30人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.45人				
	5)技師Bの人数	0.30人				
	6)技師Cの人数	0.30人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	0.300	人	70,900	21,270	
R04004	技師 (A)	0.450	人	62,600	28,170	
R04005	技師 (B)	0.300	人	49,300	14,790	
R04006	技師 (C)	0.300	人	42,500	12,750	
	合 計				76,980	算出数量 1.000 式
	単 価		式		76,980	
	*** S単 - 7号 ***					
S63003	5. 性能低下要因の更新		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.20人,1.29人,1.26人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.20人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.29人				
	5)技師Bの人数	1.26人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	1.200	人	70,900	85,080	
R04004	技師 (A)	1.290	人	62,600	80,754	
R04005	技師 (B)	1.260	人	49,300	62,118	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	合計				227,952	算出数量 1.000 式
	単価		式		227,952	
	*** S単 - 8号 ***					
S63003	6. 現地調査計画(定点調査)の作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,3.00人,6.00人,0.00人,0.00人,0.00人					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				深夜時間:0.0
	3)主任技師の人数	3.00人				
	4)技師Aの人数	6.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	3.000	人	70,900	212,700	
R04004	技師(A)	6.000	人	62,600	375,600	
	合計				588,300	算出数量 1.000 式
	単価		式		588,300	
	*** S単 - 9号 ***					
S63003	7. 水利・水理機能検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,1.05人,1.65人,0.00人,0.00人					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				深夜時間:0.0
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	1.05人				
	5)技師Bの人数	1.65人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04004	技師(A)	1.050	人	62,600	65,730	
R04005	技師(B)	1.650	人	49,300	81,345	
	合計				147,075	算出数量 1.000 式
	単価		式		147,075	
	*** S単 - 10号 ***					
S63003	8. 健全度評価の更新		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.78人,0.99人,0.99人,0.00人,0.00人					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				深夜時間:0.0
	3)主任技師の人数	0.78人				
	4)技師Aの人数	0.99人				
	5)技師Bの人数	0.99人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	0.780	人	70,900	55,302	
R04004	技師(A)	0.990	人	62,600	61,974	
R04005	技師(B)	0.990	人	49,300	48,807	
	合計				166,083	算出数量 1.000 式
	単価		式		166,083	
	*** S単 - 11号 ***					
S63003	9. 性能低下予測		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.81人,0.99人,0.93人,0.00人,0.00人					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし

事業名		国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業				
業務名		菊池台地地区うな幹線水路機能保全検討業務				
業務別業務名: 設計業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.81人				
	4)技師Aの人数	0.99人				
	5)技師Bの人数	0.93人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師					
		0.810	人	70,900	57,429	
R04004	技師(A)					
		0.990	人	62,600	61,974	
R04005	技師(B)					
		0.930	人	49,300	45,849	
	合計				165,252	算出数量 1.000 式
	単価		式		165,252	
	*** S単 - 12号 ***					
S63003	10. 管理水準の設定		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,2.31人,4.41人,0.00人,0.00人					
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	2.31人				
	5)技師Bの人数	4.41人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04004	技師(A)					
		2.310	人	62,600	144,606	
R04005	技師(B)					
		4.410	人	49,300	217,413	
	合計				362,019	算出数量 1.000 式
	単価		式		362,019	
	*** S単 - 13号 ***					
S63003	11. 機能保全対策の検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.17人,3.60人,5.52人,6.15人,5.31人					
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.17人				
	4)技師Aの人数	3.60人				
	5)技師Bの人数	5.52人				
	6)技師Cの人数	6.15人				
	7)技術員の数	5.31人				
R04003	主任技師					
		1.170	人	70,900	82,953	
R04004	技師(A)					
		3.600	人	62,600	225,360	
R04005	技師(B)					
		5.520	人	49,300	272,136	
R04006	技師(C)					
		6.150	人	42,500	261,375	
R04007	技術員					
		5.310	人	36,700	194,877	
	合計				1,036,701	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,036,701	
	*** S単 - 14号 ***					
S63003	12. 機能保全コストの算定		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,4.50人,15.00人,19.50人,16.50人,13.50人					
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	4.50人				
	4)技師Aの人数	15.00人				
	5)技師Bの人数	19.50人				
	6)技師Cの人数	16.50人				

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	7)技術員の人数	13.50人				
R04003	主任技師					
		4.500	人	70,900	319,050	
R04004	技師(A)					
		15.000	人	62,600	939,000	
R04005	技師(B)					
		19.500	人	49,300	961,350	
R04006	技師(C)					
		16.500	人	42,500	701,250	
R04007	技術員					
		13.500	人	36,700	495,450	
	合計				3,416,100	算出数量 1.000 式
	単価		式		3,416,100	
	*** S単 - 15号 ***					
S63003	13.機能保全計画の更新		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.47人,3.27人,2.94人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.47人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.27人				
	5)技師Bの人数	2.94人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		1.470	人	70,900	104,223	
R04004	技師(A)					
		3.270	人	62,600	204,702	
R04005	技師(B)					
		2.940	人	49,300	144,942	
	合計				453,867	算出数量 1.000 式
	単価		式		453,867	
	*** S単 - 16号 ***					
S63003	14.農業水利ストック情報データの入力及び登録		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,1.35人,1.35人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	1.35人				
	6)技師Cの人数	1.35人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04005	技師(B)					
		1.350	人	49,300	66,555	
R04006	技師(C)					
		1.350	人	42,500	57,375	
	合計				123,930	算出数量 1.000 式
	単価		式		123,930	
	*** S単 - 17号 ***					
S63003	15.点検とりまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.81人,0.81人,0.00人,1.41人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.81人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.81人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	1.41人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		0.810	人	70,900	57,429	
R04004	技師(A)					
		0.810	人	62,600	50,706	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業					
業務名	菊池台地区うてな幹線水路機能保全検討業務					
業務別業務名: 設計業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04006	技師 (C)	1.410	人	42,500	59,925	
	合計				168,060	算出数量 1.000 式
	単価		式		168,060	
	*** S単 - 18号 ***					
S63003	1. 資料調査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,1.54人,0.00人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.54人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A)	1.540	人	62,600	96,404	
	合計				96,404	算出数量 1.000 式
	単価		式		96,404	
	*** S単 - 19号 ***					
S63003	2. 概略診断_機能診断評価(健全度評価)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.19人,0.60人,0.48人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.19人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.60人				
	5)技師Bの人数	0.48人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	0.190	人	70,900	13,471	
R04004	技師 (A)	0.600	人	62,600	37,560	
R04005	技師 (B)	0.480	人	49,300	23,664	
	合計				74,695	算出数量 1.000 式
	単価		式		74,695	
	*** S単 - 20号 ***					
S63003	3-1. 性能低下予測		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.10人,0.30人,0.42人,0.43人,0.35人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.10人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.30人				
	5)技師Bの人数	0.42人				
	6)技師Cの人数	0.43人				
	7)技術員の人数	0.35人				
R04003	主任技師	0.100	人	70,900	7,090	
R04004	技師 (A)	0.300	人	62,600	18,780	
R04005	技師 (B)	0.420	人	49,300	20,706	
R04006	技師 (C)	0.430	人	42,500	18,275	
R04007	技術員	0.350	人	36,700	12,845	
	合計				77,696	算出数量 1.000 式
	単価		式		77,696	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 21号 ***					
S63003	3-2.機能保全対策の検討		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.16人,0.51人,0.69人,0.72人,0.59人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.16人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.51人				
	5)技師Bの人数	0.69人				
	6)技師Cの人数	0.72人				
	7)技術員の数	0.59人				
R04003	主任技師	0.160	人	70,900	11,344	
R04004	技師(A)	0.510	人	62,600	31,926	
R04005	技師(B)	0.690	人	49,300	34,017	
R04006	技師(C)	0.720	人	42,500	30,600	
R04007	技術員	0.590	人	36,700	21,653	
	合計				129,540	算出数量 1,000 式
	単価		式		129,540	
	*** S単 - 22号 ***					
S63003	3-3.対策実施シナリオの作成		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.35人,0.92人,1.05人,0.86人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.35人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.92人				
	5)技師Bの人数	1.05人				
	6)技師Cの人数	0.86人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	0.350	人	70,900	24,815	
R04004	技師(A)	0.920	人	62,600	57,592	
R04005	技師(B)	1.050	人	49,300	51,765	
R04006	技師(C)	0.860	人	42,500	36,550	
	合計				170,722	算出数量 1,000 式
	単価		式		170,722	
	*** S単 - 23号 ***					
S63003	3-4.機能保全コストの算定		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.33人,1.18人,1.18人,1.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.33人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.18人				
	5)技師Bの人数	1.18人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	0.330	人	70,900	23,397	
R04004	技師(A)	1.180	人	62,600	73,868	
R04005	技師(B)	1.180	人	49,300	58,174	
R04006	技師(C)	1.000	人	42,500	42,500	
	合計				197,939	算出数量 1,000 式
	単価		式		197,939	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 24号 ***					
S63003	3-5.機能保全計画の策定 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.45人,1.09人,0.94人,0.00人,0.00人		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.45人				
	4)技師Aの人数	1.09人				
	5)技師Bの人数	0.94人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	0.450	人	70,900	31,905	
R04004	技師(A)	1.090	人	62,600	68,234	
R04005	技師(B)	0.940	人	49,300	46,342	
	合計				146,481	算出数量 1.000 式
	単価		式		146,481	
	*** S単 - 25号 ***					
S63003	4.農業水利ストック情報データの入力及び登録 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.21人,0.22人,0.00人		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.21人				
	6)技師Cの人数	0.22人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04005	技師(B)	0.210	人	49,300	10,353	
R04006	技師(C)	0.220	人	42,500	9,350	
	合計				19,703	算出数量 1.000 式
	単価		式		19,703	
	*** S単 - 26号 ***					
S63003	5.点検とりまとめ 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.44人,0.41人,0.00人,0.61人,0.00人		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.44人				
	4)技師Aの人数	0.41人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.61人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	0.440	人	70,900	31,196	
R04004	技師(A)	0.410	人	62,600	25,666	
R04006	技師(C)	0.610	人	42,500	25,925	
	合計				82,787	算出数量 1.000 式
	単価		式		82,787	
	*** S単 - 27号 ***					
S63003	1.資料調査_7門 設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,2.32人,0.00人,0.00人,0.00人		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	2.32人				

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	5) 技師Bの人数	0.00人				
	6) 技師Cの人数	0.00人				
	7) 技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A)	2.320	人	62,600	145,232	
	合計				145,232	算出数量 1.000 式
	単価		式		145,232	
	*** S単 - 28号 ***					
S63003	2.概略診断 機能診断評価 (健全度評価) 7門		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.46人,1.41人,1.20人,0.00人,0.00人					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	1) 主任技術者の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬季補正:なし
	2) 技師長の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	3) 主任技師の人数	0.46人				深夜時間:0.0
	4) 技師Aの人数	1.41人				亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	5) 技師Bの人数	1.20人				
	6) 技師Cの人数	0.00人				
	7) 技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	0.460	人	70,900	32,614	
R04004	技師 (A)	1.410	人	62,600	88,266	
R04005	技師 (B)	1.200	人	49,300	59,160	
	合計				180,040	算出数量 1.000 式
	単価		式		180,040	
	*** S単 - 29号 ***					
S63003	3-1.性能低下予測 7門		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.14人,0.44人,0.60人,0.63人,0.51人					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	1) 主任技術者の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬季補正:なし
	2) 技師長の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	3) 主任技師の人数	0.14人				深夜時間:0.0
	4) 技師Aの人数	0.44人				亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	5) 技師Bの人数	0.60人				
	6) 技師Cの人数	0.63人				
	7) 技術員の人数	0.51人				
R04003	主任技師	0.140	人	70,900	9,926	
R04004	技師 (A)	0.440	人	62,600	27,544	
R04005	技師 (B)	0.600	人	49,300	29,580	
R04006	技師 (C)	0.630	人	42,500	26,775	
R04007	技術員	0.510	人	36,700	18,717	
	合計				112,542	算出数量 1.000 式
	単価		式		112,542	
	*** S単 - 30号 ***					
S63003	3-2.機能保全対策の検討 7門		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.23人,0.73人,1.00人,1.04人,0.85人					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	1) 主任技術者の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬季補正:なし
	2) 技師長の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	3) 主任技師の人数	0.23人				深夜時間:0.0
	4) 技師Aの人数	0.73人				亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	5) 技師Bの人数	1.00人				
	6) 技師Cの人数	1.04人				
	7) 技術員の人数	0.85人				
R04003	主任技師	0.230	人	70,900	16,307	
R04004	技師 (A)	0.730	人	62,600	45,698	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04005	技師 (B)	1.000	人	49,300	49,300	
R04006	技師 (C)	1.040	人	42,500	44,200	
R04007	技術員	0.850	人	36,700	31,195	
	合 計				186,700	算出数量 1.000 式
	単 価		式		186,700	
	*** S単 - 31号 ***					
S63003	3-3.対策シナリオの作成_7門		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.51人,1.34人,1.52人,1.24人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0		制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし		亜熱帯補正:なし
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0		超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数	0.51人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.34人				
	5)技師Bの人数	1.52人				
	6)技師Cの人数	1.24人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	0.510	人	70,900	36,159	
R04004	技師 (A)	1.340	人	62,600	83,884	
R04005	技師 (B)	1.520	人	49,300	74,936	
R04006	技師 (C)	1.240	人	42,500	52,700	
	合 計				247,679	算出数量 1.000 式
	単 価		式		247,679	
	*** S単 - 32号 ***					
S63003	3-4.機能保全コストの算定_7門		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.48人,1.70人,1.70人,1.43人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0		制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし		亜熱帯補正:なし
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0		超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数	0.48人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.70人				
	5)技師Bの人数	1.70人				
	6)技師Cの人数	1.43人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	0.480	人	70,900	34,032	
R04004	技師 (A)	1.700	人	62,600	106,420	
R04005	技師 (B)	1.700	人	49,300	83,810	
R04006	技師 (C)	1.430	人	42,500	60,775	
	合 計				285,037	算出数量 1.000 式
	単 価		式		285,037	
	*** S単 - 33号 ***					
S63003	3-5.機能保全計画の更新_7門		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.64人,1.57人,1.35人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0		制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし		亜熱帯補正:なし
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0		超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数	0.64人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.57人				
	5)技師Bの人数	1.35人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	0.640	人	70,900	45,376	
R04004	技師 (A)	1.570	人	62,600	98,282	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04005	技師 (B)	1.350	人	49,300	66,555	
	合計				210,213	算出数量 1.000 式
	単価		式		210,213	
	*** S単 - 34号 ***					
S63003	4. 農業水利ストック情報データの入力及び登録 7門		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.48人,0.49人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.48人				
	6)技師Cの人数	0.49人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04005	技師 (B)	0.480	人	49,300	23,664	
R04006	技師 (C)	0.490	人	42,500	20,825	
	合計				44,489	算出数量 1.000 式
	単価		式		44,489	
	*** S単 - 35号 ***					
S63003	5. 点検とりまとめ 7門		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,0.62人,0.58人,0.00人,0.87人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.62人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.58人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.87人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	0.620	人	70,900	43,958	
R04004	技師 (A)	0.580	人	62,600	36,308	
R04006	技師 (C)	0.870	人	42,500	36,975	
	合計				117,241	算出数量 1.000 式
	単価		式		117,241	
	*** S単 - 36号 ***					
S63007	1. 業務準備		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,1.20人,1.95人,1.80人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.20人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.95人				
	5)技師Bの人数	1.80人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	1.200	人	70,900	85,080	
R04004	技師 (A) 外業	1.950	人	62,600	122,070	
R04005	技師 (B) 外業	1.800	人	49,300	88,740	
	合計				295,890	算出数量 1.000 式
	単価		式		295,890	
	*** S単 - 37号 ***					

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
S63007	2-2.問診調査		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,0.24人,0.48人,0.60人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.24人				
	5)技師Bの人数	0.48人				
	6)技師Cの人数	0.60人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04004	技師(A) 外業	0.240	人	62,600	15,024	
R04005	技師(B) 外業	0.480	人	49,300	23,664	
R04006	技師(C) 外業	0.600	人	42,500	25,500	
	合計				64,188	算出数量 1.000 式
	単価		式		64,188	
	*** S単 - 38号 ***					
S63007	外業作業(業務準備)の移動に係る技術者の基準日額		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,1.13人,1.58人,1.43人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.13人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.58人				
	5)技師Bの人数	1.43人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	1.130	人	70,900	80,117	
R04004	技師(A) 外業	1.580	人	62,600	98,908	
R04005	技師(B) 外業	1.430	人	49,300	70,499	
	合計				249,524	算出数量 1.000 式
	単価		式		249,524	
	*** S単 - 39号 ***					
S63007	外業作業(問診調査)の移動に係る技術者の基準日額		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.00人,1.42人,0.55人,0.14人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.42人				
	5)技師Bの人数	0.55人				
	6)技師Cの人数	0.14人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04004	技師(A) 外業	1.420	人	62,600	88,892	
R04005	技師(B) 外業	0.550	人	49,300	27,115	
R04006	技師(C) 外業	0.140	人	42,500	5,950	
	合計				121,957	算出数量 1.000 式
	単価		式		121,957	
	*** S単 - 40号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工程,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.14日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工程	一般工程		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ	着手前・最終		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		

事業名		国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業				
業務名		菊池台地区うてな幹線水路機能保全検討業務				
業務別業務名: 設計業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.140日				
R04003	主任技師		0.640 人	70,900	45,376	
R04004	技師(A)		0.640 人	62,600	40,064	
	合計				85,440	算出数量 1.000 回
	単価		回		85,440	
	*** S単 - 41号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.14日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)打合せ	中間		深夜時間:0.0		
	3)設計用主任技師人数	0.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.140日				
R04004	技師(A)		0.640 人	62,600	40,064	
R04005	技師(B)		0.640 人	49,300	31,552	
	合計				71,616	算出数量 1.000 回
	単価		回		71,616	
	*** S単 - 42号 ***					
S63018	設計外業(業務準備)旅費・交通費		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業日帰用) ライトバン,7日,2時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)交通機関区分	ライトバン		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)高速道路往復料金(税別)	0円		深夜時間:0.0		
	3)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	4)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	5)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	6)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	7)ライトバン使用日数の入力	7日				
	8)時間区分	2時間				
	9)設計用技師長外業日数	0.000日				
	10)設計用主任技師外業日数	4.350日				
	11)設計用技師A外業日数	6.060日				
	12)設計用技師B外業日数	5.500日				
	13)設計用技師C外業日数	0.000日				
	14)設計用技術員外業日数	0.000日				
M28121	ライトバン[ガソリン]二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		7.000 日	1,650	11,550	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド		37.800 L	138	5,216	
	合計				16,766	算出数量 1.000 式
	単価		式		16,766	
	*** S単 - 43号 ***					
S63018	設計外業(問診調査)旅費・交通費		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業日帰用) ライトバン,6日,2時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)交通機関区分	ライトバン		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)高速道路往復料金(税別)	0円		深夜時間:0.0		
	3)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	4)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	5)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	6)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	7)ライトバン使用日数の入力	6日				
	8)時間区分	2時間				
	9)設計用技師長外業日数	0.000日				
	10)設計用主任技師外業日数	0.000日				

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	11)設計用技師A外業日数	5.930日				
	12)設計用技師B外業日数	2.310日				
	13)設計用技師C外業日数	0.600日				
	14)設計用技術員外業日数	0.000日				
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	6.000	日	1,650	9,900	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	32.400	L	138	4,471	
	合計				14,371	算出数量 1.000 式
	単価		式		14,371	
	*** S単 - 44号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1.000	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1. A - 4, 800, 10cm, 0					時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし
	1)報告書部数(部)	1.000				豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0
	2)規格区分	A - 4				
	3)枚数区分(枚)	800				
	4)厚さ区分	10cm				
	5)CD-R枚数(枚)	0.000				
P43496	報告書焼付代(コピー) A - 4以下 800枚	1.000	部	10,200	10,200	
P43544	簡易加除式ファイル A 4縦型幅10cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	789	789	
P43602	CD-R CD-R(記録面色素フタロシアニン)700MB	0.000	枚	47	0	
	合計				10,989	算出数量 1.000 式
	単価		式		10,989	
	*** S単 - 45号 ***					
S63031	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1.000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,一般 交通機関,0日,					時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務				深夜時間: 0.0
	2)打合せ内容	着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)宿泊区分	通勤により打合せ				
	8)交通機関区分	一般交通機関				
	9)高速道路往復料金(税別)	0円				
	10)鉄道往復1人当料金(税別)	363円				
	11)バス往復1人当料金(税別)	363円				
	12)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	13)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	14)ライトバン使用日数	0日				
	16)宿泊料金1式当料金(税別)	0円				
	17)宿泊手当1式当料金(税別)	0円				
	18)落札率	0.000000				
P54306	鉄道料金 消費税抜き	2.000	人	363	726	
P54307	バス料金 消費税抜き	2.000	人	363	726	
	合計				1,452	算出数量 1.000 回
	単価		回		1,452	
	*** S単 - 46号 ***					
S63031	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1.000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,一般交通機関, 0日,					時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務				深夜時間: 0.0
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	5) 技師 B 配置人員	1人				
	6) 技師 C 配置人員	0人				
	7) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	8) 交通機関区分	一般交通機関				
	9) 高速道路往復料金 (税別)	0円				
	10) 鉄道往復1人当料金 (税別)	363円				
	11) バス往復1人当料金 (税別)	363円				
	12) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	13) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	14) ライトバン使用日数	0日				
	16) 宿泊料金 1 式当料金 (税別)	0円				
	17) 宿泊手当 1 式当料金 (税別)	0円				
	18) 落札率	0.000000				
P54306	鉄道料金					
	消費税抜き	2.000	人	363	726	
P54307	バス料金					
	消費税抜き	2.000	人	363	726	
	合計				1,452	算出数量 1.000 回
	単価		回		1,452	
	*** S 単 - 47号 ***					
S65501	1. 業務準備		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	機能診断 線の構造物 18.300km, バイブライン			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設計対象延長	18.300km		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	2) 対象工種	バイブライン		深夜時間: 0.0		
	3) 1. 業務準備	計上する				
	4) 2-1. 事前調査資料調査	計上しない				
	5) 2-2. 事前調査問診調査	計上しない				
	6) 3. 施設機能の検討	計上しない				
	7) 4. 施設の影響度評価	計上しない				
	8) 5. 性能低下要因の推定	計上しない				
	11) 10. 健全度評価	計上しない				
	12) 11. 性能低下予測	計上しない				
	14) 13. 機能保全対策の検討	計上しない				
	15) 14. 機能保全コストの算定	計上しない				
	16) 15. 機能保全計画の策定	計上しない				
	17) 16. 農業水利ストック情報データ入力・登録	計上しない				
	18) 17. 点検取りまとめ	計上しない				
	19) 1個別補正業務準備	1.00				
	20) 2-1個別補正資料調査	1.00				
	21) 2-2個別補正問診調査	1.00				
	22) 3個別補正施設機能の検討	1.00				
	23) 4個別補正施設の影響度評価	1.00				
	24) 5個別補正性能低下要因の推定	1.00				
	25) 6個別補正水利・水理機能検討	1.00				
	26) 9個別補正詳細調査計画立案	1.00				
	27) 10個別補正健全度評価	1.00				
	28) 11個別補正性能低下予測	1.00				
	29) 12個別補正管理水準の設定	1.00				
	30) 13個別補正機能保全対策の検討	1.00				
	31) 14個別補正機能保全コストの算定	1.00				
	32) 15個別補正機能保全計画の策定	1.00				
	33) 16個別補正ストック情報データ入力・登録	1.00				
	34) 17個別補正点検取りまとめ	1.00				
R04003	主任技師					
	内業	3.150	人	70,900	223,335	
R04004	技師 (A)					
	内業	4.110	人	62,600	257,286	
R04005	技師 (B)					
	内業	3.700	人	49,300	182,410	
	合計				663,031	算出数量 1.000 式
	単価		式		663,031	
	*** S 単 - 48号 ***					
S65501	2-1. 資料調査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	機能診断 線の構造物 18.330km, バイブライン			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設計対象延長	18.330km		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	2) 対象工種	バイブライン		深夜時間: 0.0		
	3) 1. 業務準備	計上する				
	4) 2-1. 事前調査資料調査	計上しない				
	5) 2-2. 事前調査問診調査	計上しない				
	6) 3. 施設機能の検討	計上しない				

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	7)4.施設の影響度評価	計上しない				
	8)5.性能低下要因の推定	計上しない				
	11)10.健全度評価	計上しない				
	12)11.性能低下予測	計上しない				
	14)13.機能保全対策の検討	計上しない				
	15)14.機能保全コストの算定	計上しない				
	16)15.機能保全計画の策定	計上しない				
	17)16.農業水利ストック情報データ入力・登録	計上しない				
	18)17.点検取りまとめ	計上しない				
	19)1個別補正業務準備	1.00				
	20)2-1個別補正資料調査	1.00				
	21)2-2個別補正問診調査	1.00				
	22)3個別補正施設機能の検討	1.00				
	23)4個別補正施設の影響度評価	1.00				
	24)5個別補正性能低下要因の推定	1.00				
	25)6個別補正水利・水理機能検討	1.00				
	26)9個別補正詳細調査計画立案	1.00				
	27)10個別補正健全度評価	1.00				
	28)11個別補正性能低下予測	1.00				
	29)12個別補正管理水準の設定	1.00				
	30)13個別補正機能保全対策の検討	1.00				
	31)14個別補正機能保全コストの算定	1.00				
	32)15個別補正機能保全計画の策定	1.00				
	33)16個別補正ストック情報データ入力・登録	1.00				
	34)17個別補正点検取りまとめ	1.00				
R04004	技師(A) 内業	1.230	人	62,600	76,998	
R04005	技師(B) 内業	2.460	人	49,300	121,278	
R04006	技師(C) 内業	2.460	人	42,500	104,550	
	合計				302,826	算出数量 1.000 式
	単価		式		302,826	
	*** S単 - 49号 ***					
S65501	2-2.問診調査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	機能診断 線の構造物 18.330km, バイブライン			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計対象延長	18.330km		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象工種	バイブライン		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)1.業務準備	計上しない		深夜時間:0.0		
	4)2-1.事前調査資料調査	計上しない				
	5)2-2.事前調査問診調査	計上する				
	6)3.施設機能の検討	計上しない				
	7)4.施設の影響度評価	計上しない				
	8)5.性能低下要因の推定	計上しない				
	11)10.健全度評価	計上しない				
	12)11.性能低下予測	計上しない				
	14)13.機能保全対策の検討	計上しない				
	15)14.機能保全コストの算定	計上しない				
	16)15.機能保全計画の策定	計上しない				
	17)16.農業水利ストック情報データ入力・登録	計上しない				
	18)17.点検取りまとめ	計上しない				
	19)1個別補正業務準備	1.00				
	20)2-1個別補正資料調査	1.00				
	21)2-2個別補正問診調査	1.00				
	22)3個別補正施設機能の検討	1.00				
	23)4個別補正施設の影響度評価	1.00				
	24)5個別補正性能低下要因の推定	1.00				
	25)6個別補正水利・水理機能検討	1.00				
	26)9個別補正詳細調査計画立案	1.00				
	27)10個別補正健全度評価	1.00				
	28)11個別補正性能低下予測	1.00				
	29)12個別補正管理水準の設定	1.00				
	30)13個別補正機能保全対策の検討	1.00				
	31)14個別補正機能保全コストの算定	1.00				
	32)15個別補正機能保全計画の策定	1.00				
	33)16個別補正ストック情報データ入力・登録	1.00				
	34)17個別補正点検取りまとめ	1.00				
R04004	技師(A) 内業	1.830	人	62,600	114,558	
R04005	技師(B) 内業	1.830	人	49,300	90,219	
	合計				204,777	算出数量 1.000 式
	単価		式		204,777	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 50号 ***					
S65501	3. 施設機能の検討		式		1,000	歩A 当たり算出
	機能診断 線の構造物 18.330km, バイブライン			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設計対象延長	18.330km		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 対象工種	バイブライン		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 1. 業務準備	計上しない		深夜時間: 0.0		
	4) 2-1. 事前調査資料調査	計上しない				
	5) 2-2. 事前調査問診調査	計上しない				
	6) 3. 施設機能の検討	計上する				
	7) 4. 施設の影響度評価	計上しない				
	8) 5. 性能低下要因の推定	計上しない				
	11) 10. 健全度評価	計上しない				
	12) 11. 性能低下予測	計上しない				
	14) 13. 機能保全対策の検討	計上しない				
	15) 14. 機能保全コストの算定	計上しない				
	16) 15. 機能保全計画の策定	計上しない				
	17) 16. 農業水利ストック情報データ入力・登録	計上しない				
	18) 17. 点検取りまとめ	計上しない				
	19) 1個別補正業務準備	1.00				
	20) 2-1個別補正資料調査	1.00				
	21) 2-2個別補正問診調査	1.00				
	22) 3個別補正施設機能の検討	1.00				
	23) 4個別補正施設の影響度評価	1.00				
	24) 5個別補正性能低下要因の推定	1.00				
	25) 6個別補正水利・水理機能検討	1.00				
	26) 9個別補正詳細調査計画立案	1.00				
	27) 10個別補正健全度評価	1.00				
	28) 11個別補正性能低下予測	1.00				
	29) 12個別補正管理水準の設定	1.00				
	30) 13個別補正機能保全対策の検討	1.00				
	31) 14個別補正機能保全コストの算定	1.00				
	32) 15個別補正機能保全計画の策定	1.00				
	33) 16個別補正ストック情報データ入力・登録	1.00				
	34) 17個別補正点検取りまとめ	1.00				
R04003	主任技師 内業	0.970	人	70,900	68,773	
R04004	技師(A) 内業	2.360	人	62,600	147,736	
R04005	技師(B) 内業	2.220	人	49,300	109,446	
	合計				325,955	算出数量 1,000 式
	単価		式		325,955	
	*** S単 - 51号 ***					
S65501	4. 施設の影響度御評価の見直し		式		1,000	歩A 当たり算出
	機能診断 線の構造物 18.330km, バイブライン			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設計対象延長	18.330km		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 対象工種	バイブライン		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 1. 業務準備	計上しない		深夜時間: 0.0		
	4) 2-1. 事前調査資料調査	計上しない				
	5) 2-2. 事前調査問診調査	計上しない				
	6) 3. 施設機能の検討	計上しない				
	7) 4. 施設の影響度評価	計上する				
	8) 5. 性能低下要因の推定	計上しない				
	11) 10. 健全度評価	計上しない				
	12) 11. 性能低下予測	計上しない				
	14) 13. 機能保全対策の検討	計上しない				
	15) 14. 機能保全コストの算定	計上しない				
	16) 15. 機能保全計画の策定	計上しない				
	17) 16. 農業水利ストック情報データ入力・登録	計上しない				
	18) 17. 点検取りまとめ	計上しない				
	19) 1個別補正業務準備	1.00				
	20) 2-1個別補正資料調査	1.00				
	21) 2-2個別補正問診調査	1.00				
	22) 3個別補正施設機能の検討	1.00				
	23) 4個別補正施設の影響度評価	1.00				
	24) 5個別補正性能低下要因の推定	1.00				
	25) 6個別補正水利・水理機能検討	1.00				
	26) 9個別補正詳細調査計画立案	1.00				
	27) 10個別補正健全度評価	1.00				
	28) 11個別補正性能低下予測	1.00				
	29) 12個別補正管理水準の設定	1.00				
	30) 13個別補正機能保全対策の検討	1.00				
	31) 14個別補正機能保全コストの算定	1.00				
	32) 15個別補正機能保全計画の策定	1.00				
	33) 16個別補正ストック情報データ入力・登録	1.00				

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	34)17個別補正点検取りまとめ	1.00				
R04003	主任技師 内業	1.140	人	70,900	80,826	
R04004	技師(A) 内業	2.160	人	62,600	135,216	
R04005	技師(B) 内業	2.030	人	49,300	100,079	
	合計				316,121	算出数量 1,000 式
	単価		式		316,121	
	*** S単 - 52号 ***					
S65501	5.性能低下要因の検討の見直し		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	機能診断 線の構造物 18.330km,パイプライン			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計対象延長	18.330km		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象工種	パイプライン		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)1.業務準備	計上しない		深夜時間:0.0		
	4)2-1.事前調査資料調査	計上しない				
	5)2-2.事前調査問診調査	計上しない				
	6)3.施設機能の検討	計上しない				
	7)4.施設の影響度評価	計上しない				
	8)5.性能低下要因の推定	計上する				
	11)10.健全度評価	計上しない				
	12)11.性能低下予測	計上しない				
	14)13.機能保全対策の検討	計上しない				
	15)14.機能保全コストの算定	計上しない				
	16)15.機能保全計画の策定	計上しない				
	17)16.農業水利ストック情報データ入力・登録	計上しない				
	18)17.点検取りまとめ	計上しない				
	19)1個別補正業務準備	1.00				
	20)2-1個別補正資料調査	1.00				
	21)2-2個別補正問診調査	1.00				
	22)3個別補正施設機能の検討	1.00				
	23)4個別補正施設の影響度評価	1.00				
	24)5個別補正性能低下要因の推定	1.00				
	25)6個別補正水利・水理機能検討	1.00				
	26)9個別補正詳細調査計画立案	1.00				
	27)10個別補正健全度評価	1.00				
	28)11個別補正性能低下予測	1.00				
	29)12個別補正管理水準の設定	1.00				
	30)13個別補正機能保全対策の検討	1.00				
	31)14個別補正機能保全コストの算定	1.00				
	32)15個別補正機能保全計画の策定	1.00				
	33)16個別補正ストック情報データ入力・登録	1.00				
	34)17個別補正点検取りまとめ	1.00				
R04003	主任技師 内業	1.470	人	70,900	104,223	
R04004	技師(A) 内業	3.080	人	62,600	192,808	
R04005	技師(B) 内業	2.680	人	49,300	132,124	
	合計				429,155	算出数量 1,000 式
	単価		式		429,155	
	*** S単 - 53号 ***					
S65501	8.健全度評価の見直し		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	機能診断 線の構造物 18.330km,パイプライン			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計対象延長	18.330km		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象工種	パイプライン		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)1.業務準備	計上しない		深夜時間:0.0		
	4)2-1.事前調査資料調査	計上しない				
	5)2-2.事前調査問診調査	計上しない				
	6)3.施設機能の検討	計上しない				
	7)4.施設の影響度評価	計上しない				
	8)5.性能低下要因の推定	計上しない				
	11)10.健全度評価	計上する				
	12)11.性能低下予測	計上しない				
	14)13.機能保全対策の検討	計上しない				
	15)14.機能保全コストの算定	計上しない				
	16)15.機能保全計画の策定	計上しない				
	17)16.農業水利ストック情報データ入力・登録	計上しない				
	18)17.点検取りまとめ	計上しない				
	19)1個別補正業務準備	1.00				

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	20)2-1個別補正資料調査	1.00				
	21)2-2個別補正問診調査	1.00				
	22)3個別補正施設機能の検討	1.00				
	23)4個別補正施設の影響度評価	1.00				
	24)5個別補正性能低下要因の推定	1.00				
	25)6個別補正水利・水理機能検討	1.00				
	26)9個別補正詳細調査計画立案	1.00				
	27)10個別補正健全度評価	1.00				
	28)11個別補正性能低下予測	1.00				
	29)12個別補正管理水準の設定	1.00				
	30)13個別補正機能保全対策の検討	1.00				
	31)14個別補正機能保全コストの算定	1.00				
	32)15個別補正機能保全計画の策定	1.00				
	33)16個別補正ストック情報データ入力・登録	1.00				
	34)17個別補正点検取りまとめ	1.00				
R04003	主任技師 内業	0.590	人	70,900	41,831	
R04004	技師(A) 内業	1.640	人	62,600	102,664	
R04005	技師(B) 内業	1.520	人	49,300	74,936	
R04006	技師(C) 内業	1.760	人	42,500	74,800	
	合計				294,231	算出数量 1.000 式
	単価		式		294,231	
	*** S単 - 54号 ***					
S65501	9.性能低下予測		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	機能診断 線の構造物 18.330km,パイプライン			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計対象延長	18.330km		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)対象工種	パイプライン		深夜時間:0.0		
	3)1.業務準備	計上しない				
	4)2-1.事前調査資料調査	計上しない				
	5)2-2.事前調査問診調査	計上しない				
	6)3.施設機能の検討	計上しない				
	7)4.施設の影響度評価	計上しない				
	8)5.性能低下要因の推定	計上しない				
	11)10.健全度評価	計上しない				
	12)11.性能低下予測	計上する				
	14)13.機能保全対策の検討	計上しない				
	15)14.機能保全コストの算定	計上しない				
	16)15.機能保全計画の策定	計上しない				
	17)16.農業水利ストック情報データ入力・登録	計上しない				
	18)17.点検取りまとめ	計上しない				
	19)1個別補正業務準備	1.00				
	20)2-1個別補正資料調査	1.00				
	21)2-2個別補正問診調査	1.00				
	22)3個別補正施設機能の検討	1.00				
	23)4個別補正施設の影響度評価	1.00				
	24)5個別補正性能低下要因の推定	1.00				
	25)6個別補正水利・水理機能検討	1.00				
	26)9個別補正詳細調査計画立案	1.00				
	27)10個別補正健全度評価	1.00				
	28)11個別補正性能低下予測	1.00				
	29)12個別補正管理水準の設定	1.00				
	30)13個別補正機能保全対策の検討	1.00				
	31)14個別補正機能保全コストの算定	1.00				
	32)15個別補正機能保全計画の策定	1.00				
	33)16個別補正ストック情報データ入力・登録	1.00				
	34)17個別補正点検取りまとめ	1.00				
R04003	主任技師 内業	0.660	人	70,900	46,794	
R04004	技師(A) 内業	1.720	人	62,600	107,672	
R04005	技師(B) 内業	1.980	人	49,300	97,614	
R04006	技師(C) 内業	1.190	人	42,500	50,575	
	合計				302,655	算出数量 1.000 式
	単価		式		302,655	
	*** S単 - 55号 ***					
S65501	11.機能保全対策の検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	機能診断 線の構造物 18.330km, バイブライン			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計対象延長	18.330km		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)対象工種	バイブライン		深夜時間:0.0		
	3)1.業務準備	計上しない				
	4)2-1.事前調査資料調査	計上しない				
	5)2-2.事前調査問診調査	計上しない				
	6)3.施設機能の検討	計上しない				
	7)4.施設の影響度評価	計上しない				
	8)5.性能低下要因の推定	計上しない				
	11)10.健全度評価	計上しない				
	12)11.性能低下予測	計上しない				
	14)13.機能保全対策の検討	計上する				
	15)14.機能保全コストの算定	計上しない				
	16)15.機能保全計画の策定	計上しない				
	17)16.農業水利ストック情報データ入力・登録	計上しない				
	18)17.点検取りまとめ	計上しない				
	19)1個別補正業務準備	1.00				
	20)2-1個別補正資料調査	1.00				
	21)2-2個別補正問診調査	1.00				
	22)3個別補正施設機能の検討	1.00				
	23)4個別補正施設の影響度評価	1.00				
	24)5個別補正性能低下要因の推定	1.00				
	25)6個別補正水利・水理機能検討	1.00				
	26)9個別補正詳細調査計画立案	1.00				
	27)10個別補正健全度評価	1.00				
	28)11個別補正性能低下予測	1.00				
	29)12個別補正管理水準の設定	1.00				
	30)13個別補正機能保全対策の検討	1.00				
	31)14個別補正機能保全コストの算定	1.00				
	32)15個別補正機能保全計画の策定	1.00				
	33)16個別補正ストック情報データ入力・登録	1.00				
	34)17個別補正点検取りまとめ	1.00				
R04003	主任技師 内業	2.580	人	70,900	182,922	
R04004	技師(A) 内業	5.170	人	62,600	323,642	
R04005	技師(B) 内業	3.540	人	49,300	174,522	
	合計				681,086	算出数量 1.000 式
	単 価		式		681,086	
	*** S単 - 56号 ***					
S65501	12.機能保全コストの算定		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	機能診断 線の構造物 18.330km, バイブライン			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計対象延長	18.330km		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)対象工種	バイブライン		深夜時間:0.0		
	3)1.業務準備	計上しない				
	4)2-1.事前調査資料調査	計上しない				
	5)2-2.事前調査問診調査	計上しない				
	6)3.施設機能の検討	計上しない				
	7)4.施設の影響度評価	計上しない				
	8)5.性能低下要因の推定	計上しない				
	11)10.健全度評価	計上しない				
	12)11.性能低下予測	計上しない				
	14)13.機能保全対策の検討	計上しない				
	15)14.機能保全コストの算定	計上する				
	16)15.機能保全計画の策定	計上しない				
	17)16.農業水利ストック情報データ入力・登録	計上しない				
	18)17.点検取りまとめ	計上しない				
	19)1個別補正業務準備	1.00				
	20)2-1個別補正資料調査	1.00				
	21)2-2個別補正問診調査	1.00				
	22)3個別補正施設機能の検討	1.00				
	23)4個別補正施設の影響度評価	1.00				
	24)5個別補正性能低下要因の推定	1.00				
	25)6個別補正水利・水理機能検討	1.00				
	26)9個別補正詳細調査計画立案	1.00				
	27)10個別補正健全度評価	1.00				
	28)11個別補正性能低下予測	1.00				
	29)12個別補正管理水準の設定	1.00				
	30)13個別補正機能保全対策の検討	1.00				
	31)14個別補正機能保全コストの算定	1.00				
	32)15個別補正機能保全計画の策定	1.00				
	33)16個別補正ストック情報データ入力・登録	1.00				
	34)17個別補正点検取りまとめ	1.00				
R04004	技師(A) 内業	5.160	人	62,600	323,016	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04005	技師 (B) 内業	8.260	人	49,300	407,218	
R04006	技師 (C) 内業	14.620	人	42,500	621,350	
	合計				1,351,584	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,351,584	
	*** S単 - 57号 ***					
S65501	13. 機能保全計画の見直し		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	機能診断 線の構造物 18.330km, バイブライン			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設計対象延長	18.330km		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 対象工種	バイブライン		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 1. 業務準備	計上しない		深夜時間: 0.0		
	4) 2-1. 事前調査資料調査	計上しない				
	5) 2-2. 事前調査問診調査	計上しない				
	6) 3. 施設機能の検討	計上しない				
	7) 4. 施設の影響度評価	計上しない				
	8) 5. 性能低下要因の推定	計上しない				
	11) 10. 健全度評価	計上しない				
	12) 11. 性能低下予測	計上しない				
	14) 13. 機能保全対策の検討	計上しない				
	15) 14. 機能保全コストの算定	計上しない				
	16) 15. 機能保全計画の策定	計上する				
	17) 16. 農業水利ストック情報データ入力・登録	計上しない				
	18) 17. 点検取りまとめ	計上しない				
	19) 1個別補正業務準備	1.00				
	20) 2-1個別補正資料調査	1.00				
	21) 2-2個別補正問診調査	1.00				
	22) 3個別補正施設機能の検討	1.00				
	23) 4個別補正施設の影響度評価	1.00				
	24) 5個別補正性能低下要因の推定	1.00				
	25) 6個別補正水利・水理機能検討	1.00				
	26) 9個別補正詳細調査計画立案	1.00				
	27) 10個別補正健全度評価	1.00				
	28) 11個別補正性能低下予測	1.00				
	29) 12個別補正管理水準の設定	1.00				
	30) 13個別補正機能保全対策の検討	1.00				
	31) 14個別補正機能保全コストの算定	1.00				
	32) 15個別補正機能保全計画の策定	1.00				
	33) 16個別補正ストック情報データ入力・登録	1.00				
	34) 17個別補正点検取りまとめ	1.00				
R04003	主任技師 内業	2.870	人	70,900	203,483	
R04004	技師 (A) 内業	5.130	人	62,600	321,138	
R04005	技師 (B) 内業	4.980	人	49,300	245,514	
	合計				770,135	算出数量 1.000 式
	単価		式		770,135	
	*** S単 - 58号 ***					
S65501	14. 農業水利ストック情報データの入力及び登録		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	機能診断 線の構造物 18.330km, バイブライン			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設計対象延長	18.330km		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 対象工種	バイブライン		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 1. 業務準備	計上しない		深夜時間: 0.0		
	4) 2-1. 事前調査資料調査	計上しない				
	5) 2-2. 事前調査問診調査	計上しない				
	6) 3. 施設機能の検討	計上しない				
	7) 4. 施設の影響度評価	計上しない				
	8) 5. 性能低下要因の推定	計上しない				
	11) 10. 健全度評価	計上しない				
	12) 11. 性能低下予測	計上しない				
	14) 13. 機能保全対策の検討	計上しない				
	15) 14. 機能保全コストの算定	計上しない				
	16) 15. 機能保全計画の策定	計上しない				
	17) 16. 農業水利ストック情報データ入力・登録	計上する				
	18) 17. 点検取りまとめ	計上しない				
	19) 1個別補正業務準備	1.00				
	20) 2-1個別補正資料調査	1.00				
	21) 2-2個別補正問診調査	1.00				
	22) 3個別補正施設機能の検討	1.00				
	23) 4個別補正施設の影響度評価	1.00				

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	24)5個別補正性能低下要因の推定	1.00				
	25)6個別補正水利・水理機能検討	1.00				
	26)9個別補正詳細調査計画立案	1.00				
	27)10個別補正健全度評価	1.00				
	28)11個別補正性能低下予測	1.00				
	29)12個別補正管理水準の設定	1.00				
	30)13個別補正機能保全対策の検討	1.00				
	31)14個別補正機能保全コストの算定	1.00				
	32)15個別補正機能保全計画の策定	1.00				
	33)16個別補正ストック情報データ入力・登録	1.00				
	34)17個別補正点検取りまとめ	1.00				
R04005	技師 (B) 内業	1.420	人	49,300	70,006	
R04006	技師 (C) 内業	1.420	人	42,500	60,350	
	合計				130,356	算出数量 1.000 式
	単 価		式		130,356	
	*** S単 - 59号 ***					
S65501	15.点検とりまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	機能診断 線の構造物 18.330km, パイプライン			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計対象延長	18.330km		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象工種	パイプライン		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)1.業務準備	計上しない		深夜時間:0.0		
	4)2-1.事前調査資料調査	計上しない				
	5)2-2.事前調査問診調査	計上しない				
	6)3.施設機能の検討	計上しない				
	7)4.施設の影響度評価	計上しない				
	8)5.性能低下要因の推定	計上しない				
	11)10.健全度評価	計上しない				
	12)11.性能低下予測	計上しない				
	14)13.機能保全対策の検討	計上しない				
	15)14.機能保全コストの算定	計上しない				
	16)15.機能保全計画の策定	計上しない				
	17)16.農業水利ストック情報データ入力・登録	計上しない				
	18)17.点検取りまとめ	計上する				
	19)1個別補正業務準備	1.00				
	20)2-1個別補正資料調査	1.00				
	21)2-2個別補正問診調査	1.00				
	22)3個別補正施設機能の検討	1.00				
	23)4個別補正施設の影響度評価	1.00				
	24)5個別補正性能低下要因の推定	1.00				
	25)6個別補正水利・水理機能検討	1.00				
	26)9個別補正詳細調査計画立案	1.00				
	27)10個別補正健全度評価	1.00				
	28)11個別補正性能低下予測	1.00				
	29)12個別補正管理水準の設定	1.00				
	30)13個別補正機能保全対策の検討	1.00				
	31)14個別補正機能保全コストの算定	1.00				
	32)15個別補正機能保全計画の策定	1.00				
	33)16個別補正ストック情報データ入力・登録	1.00				
	34)17個別補正点検取りまとめ	1.00				
R04003	主任技師 内業	3.470	人	70,900	246,023	
R04004	技師 (A) 内業	2.720	人	62,600	170,272	
R04006	技師 (C) 内業	3.470	人	42,500	147,475	
	合計				563,770	算出数量 1.000 式
	単 価		式		563,770	

令和8年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

特別仕様書

第 1 章 総 則

(適用範囲)

第 1-1 条

令和 8 年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）」によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この見積仕様書によるものとする。

(目 的)

第 1-2 条

本業務は、国営土地改良事業「菊池台地地区」で造成された、うてな幹線水路（パイプライン、附帯施設等）について機能診断を実施し、過年度策定した機能保全計画の更新の検討を行うものである。

(場 所)

第 1-3 条

本業務において対象とする場所は、熊本県菊池市及び山鹿市地内で、別添位置図に示すとおりである。

(土地の立ち入り等)

第 1-4 条

作業実施のための土地の立ち入り等は、共通仕様書第 1-16 条によるが、発注者の許可無く土地の踏み荒らし、立木伐採等行った場合に対する保証は、受注者の責任において処理するものとする。

(履行確実性評価の達成状況の確認)

第 1-5 条

本業務の受注にあたり、調査基準価格を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。

なお、業務完了検査時まで提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。

- (1) 審査項目 a) ～c) において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
- (2) 審査項目 d) において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
- (3) その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実務体制に関する問題が生じた場合
- (4) 業務成果品のミス、不備 等

(一般事項)

第 1-6 条

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 受注者は、作業実施の順序、方法等は監督職員と綿密な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。

(管理技術者)

第 1-7 条

- 1 管理技術者は、共通仕様書第 1-6 条第 3 項によるものとし、農業土木技術管理士、農業水利施設機能総合診断士以外の業務に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業農村工学 農業－農業土木 建設－鋼構造及びコンクリート
	農業	農業農村工学、農業土木
	建設	建設－鋼構造及びコンクリート
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	
	鋼構造及びコンクリート	

- 2 予算決算及び会計令第 85 条の基準に基づく価格（以下、「調査基準価格」という。）を下回る価格で契約した場合には、管理技術者は屋外で行う調査の実施に際して現場に常駐するとともに、作業日毎に業務の内容を監督職員に報告しなければならない。

なお、管理技術者が現場での常駐場所を定めた場合、あるいは変更した場合は監督職員に報告することとする。

(担当技術者)

第 1－8 条

担当技術者は、共通仕様書第 1-8 条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第 1－9 条

共通仕様書第 1-11 条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第 1-12 条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第 1－10 条

受注者は、共通仕様書第 1-3 条に記載されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また監督職員から請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第 2 章 作業条件

(適用する図書)

第 2－1 条

本業務の基本的事項に関しては、次に示す図書によるものとする。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

番号	名 称	発 行 所	制定(改訂)年月
1	農業水利施設の機能保全の手引き	農林水産省農村振興局 整備部設計課	令和5年4月
2	農業水利施設の機能保全の手引き 「パイプライン」	〃	平成28年8月
3	農業水利施設の機能保全の手引き 「頭首工(ゲート設備)」	〃	平成22年6月
4	農業水利施設の機能保全の手引き 「除塵設備」	〃	平成25年4月
5	農業水利施設の長寿命化のための手引き	〃	平成27年11月

(作業条件)

第2-2条

本業務の実施にあたっては、以下の事項に留意をして作業を進めるものとする。

- (1) 作業の実施にあたっては、事前に作業方法及び具体的な工程計画を立案し、監督職員と十分打合せを行い手戻りが生じないように留意しなければならない。
- (2) 本業務の実施において生じた第三者との紛争で受注者の責に帰す事項は、受注者の責任において処理しなければならない。
- (3) 現地調査の結果、新たに仮設等が必要となった場合は監督職員と協議する。

(対象施設)

第2-3条

本業務で実施する対象施設は次のとおりである。

なお、詳細については【別紙1】「対象施設一覧表」による。

- (1) うてな幹線水路 L=18.33km
 - ①トンネル区間 L= 0.86km
 - ②パイプライン区間 L=17.47km
 - ③付帯施設等(1号ファームポンド含む)

(参考図書)

第2-4条

本業務で参考にする図書は、共通仕様書第2-1条によるほか次表によるものとする。

番号	図書・資料名	発行	制定(改定)年月
1	コンクリートのひび割れ調査、補修・補強指針-2022-	(社)日本コンクリート工学	令和4年6月
2	コンクリート診断技術 '25	〃	令和7年6月
3	コンクリート標準示方書(設計編)	(社)土木学会	令和5年3月
4	コンクリート標準示方書(施工編)	〃	令和5年9月
5	コンクリート標準示方書(維持管理編)	〃	平成30年10月

番号	図書・資料名	発行	制定(改定)年月
6	農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル(計画編)(案)	農林水産省農村振興局整備部設計施工企画調整室	平成30年3月
7	農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル(パイプライン編)(案)	〃	平成30年3月

(貸与資料等)

第2-5条

貸与資料は次のとおりである。

番号	名 称	数量
1	食料供給広域基盤確立対策 広域基盤整備計画書 熊本地域	1式
2	平成18年度 国営造成水利施設保全対策指導事業 菊池台地地区幹線水路等予防保全調査検討業務 報告書	1式
3	平成21年度 国営造成水利施設保全対策指導事業 菊池台地地区機能保全計画検討業務 報告書	1式
4	平成25年度 国営施設機能保全事業 菊池台地地区ファームポンド付帯設備機能診断業務 報告書	1式
5	平成26年度 国営施設機能保全事業 菊池台地地区幹線水路機能診断業務 報告書	1式
6	平成26年度 国営施設機能保全事業 菊池台地地区長寿命化計画取りまとめ業務 報告書	1式
7	令和元年度 広域基盤整備計画調査 菊池台地地区施設長寿命化計画等調査検討業務 報告書	1式

(参考図書及び貸与資料等の取扱い)

第2-6条

第2-4条、第2-5条に示す参考図書及び貸与資料等の取扱いは、次のとおりとする。

- (1) 参考図書及び貸与資料等の記載事項で相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 参考図書は設計作業時点の最新版を用いることとし、改定された場合は、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料等は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員から請求があった場合のほか、完了検査までに一括返納しなければならない。

第3章 作業内容

(作業項目及び数量)

第3-1条

本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。

なお、詳細は【別紙2】「現地調査作業項目内訳書」及び【別紙3】「機能診断及び機能保全計画作業項目内訳表」のとおりである。

作 業 項 目	数 量	備 考
1. 現地調査	1式	
2. 機能診断	1式	
3. 機能保全計画の更新	1式	

(現地作業内容)

第3-2条

現地調査の詳細は次のとおりである。また、作業は施設管理者と調整の上で行う。

- (1) 現地調査の対象区間は、「パイプライン」、「附帯施設」（トンネル区間はパイプラインが挿管されていることから「水路トンネル」ではなく「パイプライン」として実施）とし、転落、滑落が予想される区間、その他調査に危険が伴うと判断される区間等については調査対象外とする。
ただし、現地調査の対象区間は、監督職員と協議すること。
- (2) 落水が必要な施設の現地調査実施時期は、非かんがい期（契約締結日～6/10、10/11～）を予定しており、施設管理者と調整の上で決定する。
- (3) 現地調査の実施にあたっては、事前に作業方法及び具体的な工程計画を立案し、安全管理を含めた作業計画を作成して監督職員及び監督職員が指示する者と十分打合せを行い、手戻りのないよう留意しなければならない。
- (4) 現地踏査
事前調査で得られた情報を基に目視により変状の有無や変状箇所の特定を行い、踏査結果を踏まえ、現地調査（定点調査）地点を検討する。
- (5) 現地調査
対象構造物について、近接目視、定量計測を行うとともに、施設管理者の施設操作による動作確認を行う。
- (6) 調査結果は、農業水利ストック情報データベースの登録情報データ外部入出力機能（施設機械の一次診断結果にあたっては一次診断情報入力用 Excel ファイル）を利用して記録するものとし、記録した電子データは成果物に含むものとする。

(設計作業の留意点)

第3-3条

業務の実施にあたって、特に留意する点は次のとおりとする。

- (1) 試験試料採取及び破壊検査は構造物への影響が最小限となるよう配慮するとともに、監督職員と詳細な位置について打合せのうえ決定するものとする。
なお、採取後は、既存施設の機能を損なわないよう無収縮モルタル等により復旧を行うものとする。
- (2) 現地調査及び室内試験において著しく機能が低下している施設を発見した場合は、遅滞なく監督職員へ報告するものとする。
- (3) 現地踏査等施設の状況確認においては、できる限り施設管理者の同行により意見・助言を受けて実施するものとする。
- (4) 対策内容の検討にあたっては、当該施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
- (5) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (6) 第2-4条、第2-5条及び共通仕様書に示す参考図書、参考資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (7) 機能保全対策シナリオの検討にあたっては、最新の新素材、新工法などの技術情報の収集に努めた上で、比較検討を行う。新技術や新工法等の選定にあたっては、農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）、農業水利施設保全補修ガイドブック 2024（（一社）農業土木事業協会発行）及び新技術情報システム（NETIS）等を積極的に活用しなければならない。
 - ・農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）については、
<https://www.nn-techinfo.jp> を参照。
 - ・農業水利施設保全補修ガイドブック 2024 については、
<https://www.jagree.or.jp/publication/books/no9/> を参照。
 - ・新技術情報システム（NETIS）については、

<https://www.netis.mlit.go.jp/NETIS> を参照。

- (8) 対象施設、関連施設及び設備が機能診断を完了している場合は、同成果の内容を確認するとともに十分に活用し効率的な作業を行う。
- (9) 対策内容の検討にあたっては、事業への適用性や施設管理者の管理体制等を総合的に検討する。
- (10) 数量計算にあたっては、「工事工種の体系化」に基づき作成するものとする。なお、「工事工種の体系化」に該当しない工種や用語については、監督職員と協議するものとする。
 - ・「工事工種の体系化」は https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/kouzi_kousyu/ を参照。
- (11) 農業水利ストック情報データの作成は、機能診断情報記入用 Excel ファイルによる入力のほか、登録情報データ外部入出力機能等を適宜使用することを基本とするが、作業方法、内容等について監督職員と十分協議を行った上作業を行うものとする。なお、作成した電子データは成果物に含むものとする。

(業務写真における黒板情報の電子化)

第3-4条

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の(1)から(4)によりこれを実施するものとする。

(1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等(以下、「機器等」という。)は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載する基準を用いた信憑性確認機能(改ざん検知機能)を有するものを使用するものとする。

(2) 機器等の導入

ア 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

イ 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

(3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

ア 受注者は、(1)の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

イ 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領(案)」によるものとする。

なお、上記アに示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案) 6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

ウ 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

(4) 写真の納品

受注者は、3に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に URL(https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第4章 打合せ

(打合せ)

第4-1条

共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。
また、初回及び最終回の打合せには、管理技術者が出席するものとする。

- 初回 作業着手の段階
- 第2回 中間打合せ（現地調査（定点調査）計画作成時）
- 第3回 中間打合せ（機能診断評価時）
- 第4回 中間打合せ（機能保全計画検討時）
- 最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

打合せ方法については、対面方式から Web 方式に変更する場合がある。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合には、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、共通仕様書第1-11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第5章 成果物

(成果物)

第5-1条

成果物を共通仕様書第1章第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- 1 成果物の電子媒体（CD-R等）正副2部
- 2 成果物の出力1部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

(成果物の提出先)

第5-2条

成果物の提出先は、次のとおりとする。

熊本県熊本市南区江越1丁目4-17

九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所 熊本支所

第6章 契約変更

(契約変更)

第6-1条

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第2-2条に示す「作業条件」に変更が生じた場合。
- (2) 第2-3条に示す「対象施設」に変更が生じた場合。
- (3) 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- (4) 第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- (5) 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- (6) 履行期間の変更が生じた場合。
- (7) 関係機関等対外的協議等により業務計画等に変更が生じた場合。
- (8) その他

第6-2条（業務スライドの試行）

- (1) 本業務は、「建設コンサルタント業務等における賃金等の変動に基づく業務費の変更の取扱いについて（試行）」（令和7年12月17日付け7農振第2167号農村振興局整備部設計課長通知）（URL「<https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/attach/pdf/index-256.pdf>」）に基づく試行業務である。
- (2) 発注者又は受注者は、履行期間内で業務契約締結の日から12月を経過した後に日本国内における賃金水準又は物価水準の変動により業務費が不相当となったと認めるときは、相手方に対して業務費の変更を請求することができる。
- (3) 発注者又は受注者は、(2)の規定による請求があったときは、変動前残業務費（業務費から当該請求時の履行済部分に相応する業務費を控除した額をいう。以下この条において同じ。）と変動後残業務費（変動後の賃金又は物価を基礎として算出した変動前残業務費に相応する額をいう。以下この条において同じ。）との差額のうち変動前残業務費の1000分の15を超える額につき、業務費の変更に応じなければならない。
- (4) 変動前残業務費及び変動後残業務費は、請求のあった日を基準とし、物価指数等に基づき発注者と受注者とが協議して定める。
ただし、協議開始の日から14日以内に協議が整わない場合にあつては、発注者が定め、受注者に通知する。
- (5) (2)の規定による請求は、この条の規定により業務費の変更を行った後再度行うことができる。この場合において、(2)中「業務契約締結の日」とあるのは、「直前のこの条に基づく業務費変更の基準とした日」とするものとする。
- (6) 予期することのできない特別の事情により、履行期間内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、業務費が著しく不相当となったときは、発注者又は受注者は、(2)～(5)の定めにかかわらず、業務費の変更を請求することができる。
- (7) (6)の場合において、業務費の変更額については、発注者と受注者とが協議して定める。
ただし、協議開始の日から14日以内に協議が整わない場合にあつては、発注者が定め、受注者に通知する。
- (8) (4)及び(7)の協議開始の日については、発注者が受注者の意見を聴いて定め、受注者に通知しなければならない。
ただし、発注者が(2)、(6)の請求を行った日又は受けた日から7日以内に協議開始の日を通知しない場合には、受注者は、協議開始の日を定め、発注者に通知することができる。
- (9) 業務スライドの試行に係る運用については、(1)に記載の通知に基づくものとする。

第7章 定めなき事項

(定めなき事項)

第7-1条

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

【別紙1】対象施設一覧表

施設名		数量	備考	
うてな幹線水路				
トンネル区間 うてな1号幹線	1号トンネル	95.28m	PCP φ1,000_L= 93.53m SP φ1,000_L= 1.75m	
	2号トンネル	290.34m	PCP φ1,000_L=290.34m	
	3号トンネル	76.00m	DCIP φ1,000_L= 76.00m	
	4号トンネル	399.20m	PCP φ1,000_L=399.20m	
	計	860.82m		
パイプライン うてな1号幹線	SP φ1,000	5,080.37m	うち管内調査 L=340.99m	
	DCIP φ1,000	66.62m		
	DCIP φ 800	8,332.37m		
	DCIP φ 700	17.00m		
	VU φ 400	561.62m	調圧水槽放流管	
計	14,057.98m			
パイプライン うてな2号幹線	DCIP φ450	895.60m		
	DCIP φ300	2,207.47m		
	VU φ400	263.20m	1号分水線	
	VP φ250	43.48m	1号分水線	
	計	3,409.75m		
水路延長 合計		18,328.55m		
付帯施設	分土工	1号～5号	5箇所	うてな1号幹線水路
	排泥弁工	1号～16号	16箇所	うてな1号幹線水路
	空気弁工	1号～48号 (放流管含む)	50箇所	うてな1号幹線水路
	制水弁工	1号～6号	6箇所	うてな1号幹線水路
	流量計工	1号～2号	2箇所	うてな1号幹線水路
	計		79箇所	
	分土工	3-1号～2号	2箇所	うてな2号幹線水路
	排泥弁工	1号～3号	3箇所	うてな2号幹線水路
	空気弁工	1号～10号 (分土工含む)	11箇所	うてな2号幹線水路
	制水弁工	1号～2号 (分土工含む)	4箇所	うてな2号幹線水路
	流量計工	1号	1箇所	うてな2号幹線水路
	計		21箇所	
	合計		100箇所	
調圧水槽	RC構造 (ディスクバルブ含む)	1箇所	うてな1号幹線水路 L=9.55m, B=4.9m, H=5.85(2.15)m	
ファームポンド	RC構造	1箇所	V=9,100m ³ L=71.4m, B=33.0m, H=3.9(0.3)m	
1号分水槽	RC構造	1箇所	L=17.5m, B=9.7m, H=7.15(0.9)m	
除塵機	ネット形_回転式_デュアルフロー式 (水路軸平行_圧力水垂直噴射式)	1台	B=0.9m, H=7.65m, 速度 2m/min	
ゲート	鋼製ゲート (手動及び電動)	7門	スライドゲート 6門、 ローラゲート 1門	

() 書きの数値は地上高

【別紙2】現地調査作業項目内訳書

項目	内容	対象施設	作業実施欄
1. 現地踏査	過年度調査、資料調査で得られた情報を参考に、調査対象施設の変状の有無や変状箇所の特定制を行い、踏査結果を整理する。踏査結果を踏まえ、現地調査（定点調査）を行った過年度調査地点、調査項目等について更新を検討する。	(線の構造物) パイプライン 付帯施設含む	L=18.33km 100箇所 (分土工7箇所) (排泥弁19箇所) (空気弁61箇所) (制水弁10箇所) (流量計工3箇所)
2. 現地調査(パイプライン)			
2-1. 管内面目視調査	過年度調査地点において、目視や簡易な器具による計測等の調査を行い、変状等を定量的に把握（内面塗装・腐食・発錆状況等）確認するとともに、調査結果のとりまとめ、更新を行う。 腐食状況調査方法は、管表面に発生している析出物、錆汁、漏水、浮き、豆板等を観察し、腐食状況をデジタルカメラで撮影、腐食箇所・範囲を図面に記録する。 錆状況調査方法は、塗膜全体の面積に対する塗装欠陥（ふくれ、割れ）を含む錆の発生面積割合を目視により調べ、塗膜の劣化度合を評価の更新を行う。	うてな1号幹線水路 (線の構造物) パイプライン	鋼管φ1,000mm L=340.99m No.56+15.60～ No.64+6.59
2-2. 管内面たわみ状況調査	過年度調査地点において、管内の縦横比を直接計測する。 管の内径をクロスロッド（デジタル長さ棒1mm単位）で縦横計測し、基準口径と計測値の差により算出したたわみ量により、基準口径に対するたわみ率を算出し記録する。	(線の構造物) パイプライン	鋼管φ1,000mm 6測点 No.56+15.60～ No.64+6.59 1箇所/定点あたり
2-3. 管厚計測	過年度調査地点において、パイプラインの板厚について、超音波厚さ計を使用して測定する。 1箇所あたり4点計測を実施し、その平均値を各箇所の計測値とする。	(線の構造物) パイプライン	鋼管φ1,000mm 6測点 No.56+15.60～ No.64+6.59 4点計測/1箇所/定点あたり
2-4. コンクリート強度推定調査	過年度調査地点において、リバウンドハンマーによりコンクリート表面を打撃し、反発度を測定することで強度を推定する。 ・付帯施設(保護工)：1測点/箇所	(コンクリート構造物) パイプライン付帯施設 (分土工)	分土工7箇所 (H21 定点)
2-5. 鉄筋探査	過年度業務と同様の地点で、中性化深さ調査(ドリル法)の調査位置特定のため、鉄筋探査器により鉄筋位置・かぶりの探査を行う。 ・付帯施設(保護工)：1測点/箇所	(コンクリート構造物)パイプライン付帯施設 (分土工)	分土工7箇所 (H21 定点)

項目	内容	対象区間等	作業実施欄
2-6. 中性化深さ調査	過年度調査地点において、コンクリートドリルにより削孔し、その削粉を用いて中性化深さを測定する。 (NDIS 3419) ・ 附帯施設(保護工) : 1 測点/箇所	(コンクリート構造物) パイプライン付帯施設 (分土工)	分土工 7 箇所 (H21 定点)
3. 仮設	2-1~3. 現地調査時の仮設		
3-1. 空気弁フランジ蓋撤去・設置、管内換気設備【仮設費】	うてな 1 号幹線水路_空気弁用ダクタイル鋳鉄製人孔管 φ600mm_2 箇所 (ゴム製パッキン (新品) 設置を含む) の撤去・設置を行う。 管内調査中の換気を行うため、換気設備設置、換気作業、撤去を行う。 60m ³ /min、日当たり 7 時間とし、管内調査 4 日間を想定	2 号・4 号空気弁 (パイプライン付帯施設)	2 箇所 (撤去・設置・換気 (設備・電源・燃料等) に必要な機械等含む)
3-2. 監視員配置【安全費】	管内調査中の安全を確保するための体制整備を行う。 軽作業員 (2 人体制) を想定	2 号・4 号空気弁 (パイプライン付帯施設)	2 人/箇所
4. 現地調査 (調圧水槽及び 1 号ファームポンド)			
4-1. 現地踏査	過年度業務及び事前調査で得られた情報を参考に、遠隔目視により変状の有無や変状箇所の特定及び劣化箇所の位置や劣化の内容、程度など必要な事項について概略を把握し、踏査結果を再整理する。	調圧水槽、1 号ファームポンド及び 1 号分水槽	3 施設 (調圧水槽・1 号ファームポンド・1 号分水槽)
4-2. 定点調査			
4-2-1 近接目視 (点的)	過年度業務で作成した目視や簡易な器具による計測等の確認及び調査を行い、新たな変状等を定量的に把握 (ひび割れ・欠損・変形等計測、周辺観察等を含む) するとともに、スケッチを修正・追記等行う。	調圧水槽、1 号ファームポンド及び 1 号分水槽	調圧水槽 264m ² 1 号 FP 2,763m ² 1 号分水槽 491m ² 計 3,518m ²
4-2-2 コンクリート強度推定調査	過年度業務と同様の位置で、リバウンドハンマーによりコンクリート表面を打撃し、反発度を測定することで強度を推定する。	調圧水槽、1 号ファームポンド及び 1 号分水槽	4 箇所(外壁)/施設 計_12 箇所
4-2-3 鉄筋探査	過年度業務と同様の位置で、中性化深さ調査(ドリル法)の調査位置特定のため、鉄筋探査器により鉄筋位置・かぶりの探査を行う。	調圧水槽、1 号ファームポンド及び 1 号分水槽	4 箇所(外壁)/施設 計_12 箇所

項目	内容	対象区間等	作業実施欄
4-2-4 中性化深さ調査	過年度業務と同様の位置で、コンクリートドリルにより削孔し、その削粉を用いて中性化深さを測定する。(NDIS 3419)	調圧水槽、1号ファームポンド及び1号分水槽	4箇所(外壁)/施設計_12箇所
5. 現地調査_施設機械_水門設備			
5-1. 現地踏査_除塵機及び水門設備	過年度業務及び事前調査で得られた情報をもとに、設備を踏査することで、現地調査に伴う仮設の必要性等の現場条件、劣化箇所の位置や劣化内容、程度など必要な事項について把握し、過年度成果を参考とし、現地調査箇所や調査項目、調査方法を決定する。	1号ファームポンド及び1号分水槽付属施設	
		除塵機	ネット形_回転式_デュアルロー式_1台 B_0.9m×H_7.65m
		鋼製スライドゲート	6門_内訳は下のとおり
		手動ハンドル式	手動操作
		分水ゲート	1,100×1,100mm_1門
		うてな分水管ゲート	1,000×1,000mm_1門
		排泥ゲート	300×300mm_1門
		排泥口ゲート	250×250mm_2門
		電動ラック式	電動遠方及び機側操作
		分水コントロール副ゲート	500×500mm_1門
		鋼製ローゲート	1門_内訳は下のとおり
		電動ラック式	電動遠方及び機側操作
		分水コントロール主ゲート	2,500×2,500mm_1門
5-2. 概略診断調査_水門設備	過年度業務、資料調査、現地踏査により得られた情報をもとに目視、触覚、聴覚等人間の五感による判断と付属計器類の指示値、簡易計測機器の測定値、過年度成果以降実施された日常・定期点検記録や整備・補修記録及び操作記録等から設備の状態、機能を確認し、過年度成果の見直し・追記等を行う。	1号ファームポンド及び1号分水槽付属施設	
		除塵機	ネット形_回転式_デュアルロー式_1台 B_0.9m×H_7.65m
		鋼製スライドゲート	6門_内訳は下のとおり
		手動ハンドル式	手動操作
		分水ゲート	1,100×1,100mm_1門
		うてな分水管ゲート	1,000×1,000mm_1門
		排泥ゲート	300×300mm_1門
		排泥口ゲート	250×250mm_2門
		電動ラック式	電動遠方及び機側操作
		分水コントロール副ゲート	500×500mm_1門
		鋼製ローゲート	1門_内訳は下のとおり
		電動ラック式	電動遠方及び機側操作
		分水コントロール主ゲート	2,500×2,500mm_1門
5-3. 概略診断調査_水門設備付帯電気設備	資料調査、現地踏査により得られた情報をもとに、過年度成果以降実施された定期保全記録の確認、現地調査(目視)、修理・交換の必要な機器及び部品の確認、参考耐用年数を超過した機器の確認を行い、過年度成果の見直し・追記等を行う。	1号ファームポンド及び1号分水槽付属施設	
		除塵機	除塵機_電動機_1台 機側操作盤_1台
		分水コントロール主ゲート	鋼製ローラゲート 電動ラック式電動装置_1台
		分水コントロール副ゲート	鋼製スライドゲート 電動ラック式電動装置_1台

項目	内容	対象区間等	作業実施欄
6. 水中ドローン調査	<p>1) うてな幹線水路の始点部においては、ROV (Remotely Operated Vehicle) 等に搭載したビデオカメラ及び付属装置 (以下、「水中ドローン」という。) により、管内水中部を撮影し、その映像をもとに管内の調査を行う。</p> <p>2) 水中ドローンは、1号ファームポンドからの投入を想定している。</p> <p>3) 冬期かんがい期の通水停止期間中に調査を行うこととしており、管内流速はほぼゼロに等しく、かつ管内は、ほぼ満水状態である。</p> <p>4) ROV及び水中ドローン投入口付近まで車輛の進入は可能である。</p> <p>5) 調査機種を選定においては、調査区間の管径及び投入箇所開口部で投入・回収可能なサイズとする。</p> <p>6) 水中ドローンで撮影した映像は鮮明化処理を施すものとし、管内の変状の有無が分かるように、変状展開図及び変状箇所の写真台帳を作成するものとする。写真台帳に用いる画像は、鮮明化処理後の動画を静止画として画像ファイル出力したものとする。なお、カメラ画質は FullHD (30fps) と同等以上とする。</p>		
6-1. 現地踏査	水中ドローンによる管内撮影の調査計画策定のための現地踏査を行い、調査項目、調査地点、調査方法を決定する。	うてな幹線水路始点部	L=300m
6-2. 管内調査	1号ファームポンドからうてな幹線水路始点部において、水中ドローンにより、300m管内調査を行う。	うてな幹線水路始点部	※区間延長は機材ケーブル長等より設定。
6-2-1. 管内撮影	管内面状況 (360°) を水中カメラにて調査し、撮影等の記録を行う。	うてな幹線水路始点部	SP φ 1,000mm L=83.2m PCP φ 1,000mm (1号トンネル内挿管) L=95.3m (2号トンネル内挿管) L=121.5m 計 300m
6-2-2. たわみ状況測定	縦・横のたわみ状況を各区間毎、管種毎に1箇所測定し、とりまとめを行う。	うてな幹線水路始点部	SP管 φ 1,000mm 2箇所 PCP管 φ 1,000mm (1号トンネル内挿管) 1箇所、(2号トンネル内挿管) 1箇所 計 4箇所

【別紙 3】機能診断及び機能保全計画作業項目内訳表

(1) パイプライン

項目	内容	対象施設	作業実施欄
1. 業務準備	過年度業務成果を参考に調査対象施設の周辺の地形、現況、諸施設について調査し、業務実施計画書策定のために必要な現地調査を行う。	(線的構造物) パイプライン 付帯施設を含む	1 式 (L=18.33km) (分土工 7 箇所、排泥弁 19 箇所、空気弁 61 箇所、制水弁 10 箇所、流量計工 3 箇所)
2. 資料調査			
2-1. 資料調査	施設完成時及び過年度業務の設計図書及び施設管理記録、地域特性に係る資料等を収集・整理し診断評価の基礎材料とする。 なお、資料収集に際しては農業水利ストック情報データベースを活用し、設備の経歴、使用環境、地域特性等の情報を収集、整理する。	(線的構造物) パイプライン 付帯施設を含む	1 式 (L=18.33km) (分土工 7 箇所、排泥弁 19 箇所、空気弁 61 箇所、制水弁 10 箇所、流量計工 3 箇所)
2-2. 問診調査	施設管理者等から日常利用、操作等の不具合・変状箇所・事故履歴・補修履歴等について過年度業務以降の聞き取り調査を行い、施設機能に関する課題、問題点を把握・整理する。	(線的構造物) パイプライン 付帯施設を含む	1 式 (L=18.33km) (分土工 7 箇所、排泥弁 19 箇所、空気弁 61 箇所、制水弁 10 箇所、流量計工 3 箇所)
3. 施設機能の検討	資料調査及び問診調査を基に、安全性、水利的な機能及び環境面からの要求機能について過年度業務を参考に更新の必要性を判断し、診断の重点を設定するほか、要求機能を満足するための要求性能を設定する。	(線的構造物) パイプライン 付帯施設を含む	1 式 (L=18.33km) (分土工 7 箇所、排泥弁 19 箇所、空気弁 61 箇所、制水弁 10 箇所、流量計工 3 箇所)
4. 施設の影響度評価の更新	過年度業務を参考に資料調査及び現地踏査結果を基に、施設の影響度評価を更新する。	(線的構造物) パイプライン 付帯施設を含む	1 式 (L=18.33km) (分土工 7 箇所、排泥弁 19 箇所、空気弁 61 箇所、制水弁 10 箇所、流量計工 3 箇所)
5. 性能低下要因の更新	過年度業務を参考に資料調査及び現地踏査結果を基に、性能低下の推定を行う。また、環境（水質又は周辺環境）条件による性能低下の要因の更新を行う。	(線的構造物) パイプライン 付帯施設を含む	1 式 (L=18.33km) (分土工 7 箇所、排泥弁 19 箇所、空気弁 61 箇所、制水弁 10 箇所、流量計工 3 箇所)
6. 現地調査（定点調査）計画の検討	事前調査、現地踏査及び施設の影響度等を勘案し、現地調査（定点調査）の範囲・調査地点の密度及び調査手法について過年度業務を参考に検討する。	(線的構造物) パイプライン 付帯施設を含む	1 式 (L=18.33km) (分土工 7 箇所、排泥弁 19 箇所、空気弁 61 箇所、制水弁 10 箇所、流量計工 3 箇所)
7. 水利・水理機能検討	過年度業務検討結果等をもとに、現況の概略水利・水理機能検討を行う。	(線的構造物) パイプライン 付帯施設を含む	1 式 (L=18.33km) (分土工 7 箇所、排泥弁 19 箇所、空気弁 61 箇所、制水弁 10 箇所、流量計工 3 箇所)

項目	内容	対象施設	作業実施欄
8. 健全度評価の更新	過年度業務及び調査結果に基づき、調査単位毎に施設の健全度の判定の更新を行う。	(線的構造物) パイプライン 付帯施設を含む	1 式 (L=18.33km) (分土工 7 箇所、排泥弁 19 箇所、空気弁 61 箇所、制水弁 10 箇所、流量計工 3 箇所)
9. 性能低下予測の更新	過年度業務の性能低下要因推定結果、健全度判定結果等を踏まえ、現況施設の性能判定を行うとともに、性能管理指標を選定し、現地条件に適合する性能低下予測手法により、性能低下予測の更新を行う。	(線的構造物) パイプライン 付帯施設を含む	1 式 (L=18.33km) (分土工 7 箇所、排泥弁 19 箇所、空気弁 61 箇所、制水弁 10 箇所、流量計工 3 箇所)
10. 管理水準の設定	性能低下予測の結果をもとに、構造の安全率、施設の影響度及び経済性を踏まえ、各施設の管理水準を設定する。	(線的構造物) パイプライン 付帯施設を含む	1 式 (L=18.33km) (分土工 7 箇所、排泥弁 19 箇所、空気弁 61 箇所、制水弁 10 箇所、流量計工 3 箇所)
11. 機能保全対策の更新	施設別に現地状況に適合し、過年度業務で選定された対策工法・実施時期・実施範囲を組み合わせて、複数作成された対策シナリオについて検討し、更新する。	(線的構造物) パイプライン 付帯施設を含む	1 式 (L=18.33km) (分土工 7 箇所、排泥弁 19 箇所、空気弁 61 箇所、制水弁 10 箇所、流量計工 3 箇所)
12. 機能保全コストの算定	過年度業務で、対策シナリオ毎に機能保全コストを算定した資料について検討、更新、比較を行う。(コスト算定に必要な数量計算、設計図面作成を含む。)	(線的構造物) パイプライン 付帯施設を含む	1 式 (L=18.33km) (分土工 7 箇所、排泥弁 19 箇所、空気弁 61 箇所、制水弁 10 箇所、流量計工 3 箇所)
13. 機能保全計画の更新	機能保全コストを最小とすることを基本とした上で、施設重要度を踏まえたリスクや、環境との調和、維持管理の容易さ等、多様な側面も総合的に検討し、過年度に策定した機能保全計画の更新を行う。 なお、状況監視等を継続する必要があると認められる施設については、経年変化状況把握などのための施設監視計画を作成する。また、作成にあたっては、「農業水利施設の機能保全の手引き(参考資料編) 4. 施設監視計画に基づく施設監視の実施方法」によるものとする。	(線的構造物) パイプライン 付帯施設を含む	1 式 (L=18.33km) (分土工 7 箇所、排泥弁 19 箇所、空気弁 61 箇所、制水弁 10 箇所、流量計工 3 箇所)
14. 農業水利ストック情報データの入力及び登録	上記の作業において作成した資料により農業水利ストック情報データベースの入力及び登録を行う。	(線的構造物) パイプライン 付帯施設を含む	1 式 (L=18.33km) (分土工 7 箇所、排泥弁 19 箇所、空気弁 61 箇所、制水弁 10 箇所、流量計工 3 箇所)
15. 点検とりまとめ	各作業項目の成果物の点検、とりまとめ及び報告書の作成を行う。	(線的構造物) パイプライン 付帯施設を含む	1 式 (L=18.33km) (分土工 7 箇所、排泥弁 19 箇所、空気弁 61 箇所、制水弁 10 箇所、流量計工 3 箇所)

(2) 調圧施設、1号ファームポンド及び1号分水槽

項目	内容	対象施設	数量
1. 業務準備	過年度業務成果を参考に調査対象施設の周辺の地形、現況、諸施設について調査し、業務実施計画書策定のために必要な現地調査を行う。	(点的構造物) 付帯施設を含む	1式 (調圧施設1箇所) (ファームポンド1箇所) (分水槽1箇所)
2. 資料調査			
2-1. 資料調査	施設完成時及び過年度業務の設計図書及び施設管理記録、地域特性に係る資料等を収集・整理し診断評価の基礎材料とする。 なお、資料収集に際しては農業水利ストック情報データベースを活用し、設備の経歴、使用環境、地域特性等の情報を収集、整理する。	(点的構造物) 付帯施設を含む	1式 (調圧施設1箇所) (ファームポンド1箇所) (分水槽1箇所)
2-2. 問診調査	施設管理者等から日常利用、操作等の不具合・変状箇所・事故履歴・補修履歴等について過年度業務以降の聞き取り調査を行い、施設機能に関する課題、問題点を把握・整理する。	(点的構造物) 付帯施設を含む	1式 (調圧施設1箇所) (ファームポンド1箇所) (分水槽1箇所)
3. 施設機能の検討	資料調査及び問診調査を基に、安全性、水利的な機能及び環境面からの要求機能について過年度業務を参考に見直しの必要性を判断し、診断の重点を設定するほか、要求機能を満足するための要求性能を設定する。	(点的構造物) 付帯施設を含む	1式 (調圧施設1箇所) (ファームポンド1箇所) (分水槽1箇所)
4. 施設の影響度評価の更新	過年度業務を参考に資料調査及び現地踏査結果を基に、施設の影響度評価を更新する。	(点的構造物) 付帯施設を含む	1式 (調圧施設1箇所) (ファームポンド1箇所) (分水槽1箇所)
5. 性能低下要因の更新	過年度業務を参考に資料調査及び現地踏査結果を基に、性能低下の推定を行う。また、環境(水質又は周辺環境)条件による性能低下の可能性があるか更新する。	(点的構造物) 付帯施設を含む	1式 (調圧施設1箇所) (ファームポンド1箇所) (分水槽1箇所)
6. 現地調査(定点調査)計画の検討	事前調査、現地踏査及び施設の影響度等を勘案し、現地調査(定点調査)の範囲・調査地点の密度及び調査手法について過年度業務を参考に検討する。	((点的構造物) 付帯施設を含む	1式 (調圧施設1箇所) (ファームポンド1箇所) (分水槽1箇所)
7. 水利・水理機能検討	現況の概略水利・水理機能検討を行う。	(点的構造物) 付帯施設を含む	1式 (調圧施設1箇所) (ファームポンド1箇所) (分水槽1箇所)
8. 健全度評価の更新	過年度業務及び調査結果に基づき、調査単位毎に施設の健全度の判定を更新する。	((点的構造物) 付帯施設を含む	1式 (調圧施設1箇所) (ファームポンド1箇所) (分水槽1箇所)

項目	内容	対象施設	数量
9. 性能低下予測の更新	過年度業務の性能低下要因推定結果、健全度判定結果等を踏まえ、現況施設の性能判定を行うとともに、性能管理指標を選定し、現地条件に適合する性能低下予測手法により、性能低下予測を更新する。	(点的構造物) 付帯施設を含む	1式 (調圧施設1箇所) (ファームボンド1箇所) (分水槽1箇所)
10. 管理水準の検討	過年度業務の性能低下予測の結果を基に、構造の安全率、施設の影響度及び経済性を踏まえ、各施設の管理水準について検討し、更新する。	(点的構造物) 付帯施設を含む	1式 (調圧施設1箇所) (ファームボンド1箇所) (分水槽1箇所)
11. 機能保全対策の検討	施設別に現地状況に適合し、過年度業務で選定された対策工法・実施時期・実施範囲を組み合わせ、複数作成された対策シナリオについて検討し、更新する。	(点的構造物) 付帯施設を含む	1式 (調圧施設1箇所) (ファームボンド1箇所) (分水槽1箇所)
12. 機能保全コストの算定	過年度業務で、対策シナリオ毎に機能保全コストを算定した資料を、現時点で更新し、比較する。(コスト算定のために必要な数量計算、設計図面作成を含む。)	(点的構造物) 付帯施設を含む	1式 (調圧施設1箇所) (ファームボンド1箇所) (分水槽1箇所)
13. 機能保全計画の更新	機能保全コストを最小とすることを基本とした上で、施設重要度を踏まえたリスクや、環境との調和、維持管理の容易さ等、多様な側面も総合的に検討し、過年度に策定した機能保全計画を更新する。 なお、状況監視等を継続する必要があると認められる施設については、経年変化状況把握などのための施設監視計画を作成する。また、作成にあたっては、「農業水利施設の機能保全の手引き(参考資料編) 4. 施設監視計画に基づく施設監視の実施方法」によるものとする。	(点的構造物) 付帯施設を含む	1式 (調圧施設1箇所) (ファームボンド1箇所) (分水槽1箇所)
14. 農業水利ストック情報データの入力及び登録	上記の作業において作成した資料により農業水利ストック情報データベースの入力及び登録を行う。	(点的構造物) 付帯施設を含む	1式 (調圧施設1箇所) (ファームボンド1箇所) (分水槽1箇所)
15. 点検とりまとめ	各作業項目の成果物の点検、とりまとめ及び報告書の作成を行う。	(点的構造物) 付帯施設を含む	1式 (調圧施設1箇所) (ファームボンド1箇所) (分水槽1箇所)

(3) 施設機械_除塵機及び水門設備

項目	内容	対象施設	数量
1. 資料調査	設備の状況や問題点等を把握するために、関係機関から事前に既存資料収集や聞き取り調査等を行う。これにより、現地での機能診断項目を決定し、健全度評価や劣化対策等に必要となる情報を収集・整理する。 なお、資料収集に際しては過年度業務及び農業水利ストック情報データベースを活用し、設備の経歴、使用環境、地域特性等の情報を収集、整理する。	1号ファームポンド及び 1号分水槽	1式 除塵機1台
			1式 スライドゲート6門 ローゲート1門
2. 概略診断評価 (健全度評価)	過年度業務及び概略診断調査の結果により、部位ごと及び設備全体の健全度評価を行い、詳細調査の必要性を判断する。	1号ファームポンド及び 1号分水槽	1式 除塵機1台
			1式 スライドゲート6門 ローゲート1門
3. 機能保全対策の検討			
3-1 性能低下 予測	設備を構成する装置・部位毎に対策が必要となる時期や方法を比較検討するとともに、設備全体としての対策実施の要否、その時期について過年度業務を更新する。劣化特性や劣化予測の把握の可否を十分に踏まえて将来予測（余寿命予測）について過年度業務を更新する。	1号ファームポンド及び 1号分水槽	1式 除塵機1台
			1式 スライドゲート6門 ローゲート1門
3-2 機能保全 対策の検討	過年度業務及び機能診断評価結果を踏まえ、当面必要となる機能保全対策の検討や、劣化傾向等を把握し、将来的な対策検討を行う。	1号ファームポンド及び 1号分水槽	1式 除塵機1台
			1式 スライドゲート6門 ローゲート1門
3-3 対策実施 シナリオの 作成	今後必要となる対策の時期、内容等を予測して、機能保全コストを算出するため対策範囲・工法とその実施時期の組み合わせを検討する。なお、検討に当たっては、過年度業務を参考に、土木構造物の保全対策時期等との調和を図り、信頼性、管理制約条件、社会的情勢等を勘案し総合的に検討する。	1号ファームポンド及び 1号分水槽	1式 除塵機1台
			1式 スライドゲート6門 ローゲート1門
3-4 機能保全 コストの算定	過年度業務資料を現時点で算定した比較を行い、さらに各種診断結果による機能保全コストとして、①当面の整備にかかる費用、②今後の更新等に必要となる費用（想定）、③定期点検に必要な費用を合算し算定する。	1号ファームポンド及び 1号分水槽	1式 除塵機1台
			1式 スライドゲート6門 ローゲート1門

項目	内容	対象施設	数量
3-5 機能保全計画の更新	施設機能の維持、対策実施の合理性、設備影響度との適合性、維持管理の容易さ等を総合的に勘案し過年度策定した機能保全計画を更新する。	1号ファームポンド及び1号分水槽	1式 除塵機1台
			1式 スライドゲート6門 ローゲート1門
4. 農業水利ストック情報データの入力及び登録	上記の作業において作成した資料により農業水利ストック情報データベースの入力及び登録を行う。	1号ファームポンド及び1号分水槽	1式 除塵機1台
			1式 スライドゲート6門 ローゲート1門
5. 点検とりまとめ	各作業項目の成果物の点検、とりまとめ及び報告書の作成を行う。	1号ファームポンド及び1号分水槽	1式 除塵機1台
			1式 スライドゲート6門 ローゲート1門

※鋼製スライドゲート1門（電動装置）及び鋼製ローゲート1門（電動装置）については、水門設備作業項目に含むものとする。

(4) 施設機械_電気設備

項目	内容	対象施設	数量
1.資料調査	設備の状況や問題点等を把握するために、関係機関から事前に既存資料収集や聞き取り調査等を行う。これにより、現地での機能診断項目を決定し、健全度評価や劣化対策等に必要となる情報を収集・整理する。なお、資料収集に際しては、過年度業務及び農業水利ストック情報データベースを活用し、設備の経歴、使用環境、地域特性等の情報を収集、整理する。	1号ファーム ポンド	1式 除塵機1台 (機側操作盤、電動機)
2.概略診断評価 (健全度評価)	過年度業務及び概略診断調査結果から、電気設備における健全度ランクの区分に基づき、設備・配電盤・構成機器の性能低下状態やその要因を把握し、健全度を総合的に判定する。	1号ファーム ポンド	1式 除塵機1台 (機側操作盤、電動機)
3.機能保全対策の検討			
3-1 性能低下 予測	設備を構成する装置・部位毎に対策が必要となる時期や方法を比較検討するとともに、設備全体としての対策実施の要否、その時期について過年度業務を更新する。劣化特性や劣化予測の把握の可否を十分に踏まえて将来予測(余寿命予測)について過年度業務を更新する。	1号ファーム ポンド	1式 除塵機1台 (機側操作盤、電動機)
3-2 機能保全 対策の検討	過年度業務及び概略診断評価結果を踏まえ、当面必要となる機能保全対策の検討や、劣化傾向等を把握し、将来的な対策検討を行う。	1号ファーム ポンド	1式 除塵機1台 (機側操作盤、電動機)
3-3 対策実施 シナリオの 作成	今後必要となる対策の時期、内容等を予測して、機能保全コストを算出するため対策範囲・工法とその実施時期の組み合わせを検討する。なお、検討に当たっては、過年度業務を参考に、負荷設備、地区内の他施設の電気設備及び水管理制御設備等の関連設備の保全対策時期等との調和を図り、信頼性、管理制約条件、社会的情勢等を勘案し総合的に検討する。	1号ファーム ポンド	1式 除塵機1台 (機側操作盤、電動機)
3-4 機能保全 コストの算 定	過年度業務資料を現時点で算定した比較を行い、さらに各種診断結果による機能保全コストとして、①当面の整備にかかる費用、②今後の更新等に必要となる費用(想定)、③定期点検に必要な費用を合算し算定する。	1号ファーム ポンド	1式 除塵機1台 (機側操作盤、電動機)

項目	内容	対象施設	数量
3-5 機能保全計画の更新	施設機能の維持、対策実施の合理性、設備影響度との適合性、維持管理の容易さ等を総合的に勘案し過年度策定した機能保全計画を更新する。	1号ファームポンド	1式 除塵機1台 (機側操作盤、電動機)
4. 農業水利ストック情報データの入力及び登録	上記の作業において作成した資料により農業水利ストック情報データベースの入力及び登録を行う。	1号ファームポンド	1式 除塵機1台 (機側操作盤、電動機)
5. 点検とりまとめ	各作業項目の成果物の点検、とりまとめ及び報告書の作成を行う。	1号ファームポンド	1式 除塵機1台 (機側操作盤、電動機)

※鋼製スライドゲート1門（電動装置）及び鋼製ローゲート1門（電動装置）については、水門設備作業項目に含むものとする。

令和 8 年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
菊池台地地区うてな幹線水路機能保全検討業務

図面目録

図面 番号	図 面 名 称	枚数	備考
1	菊池台地地区一般計画平面図	1	
計		1	



受益面積 (ha)	田 : 1,313
	畑 : 3,286
	樹園地 : 80
	計 : 4,682